

消 防 年 報

令 和 7 年 版



査察車（消防本部配備）

第 5 1 号

丹羽広域事務組合消防本部

は し が き

- 1 この年報は、令和7年中における丹羽広域事務組合の消防諸般の状況を収録し、将来の消防行政運営に広く活用していただくための資料として編集しました。
- 2 予算関係は会計年度とし、その他特に記載のあるものを除き、すべて暦年により収録しました。

令和8年5月

丹羽広域事務組合消防本部



目 次

《 組合・管内情勢 》

・組合のあゆみ	1
・丹羽広域事務組合管内図／構成町の面積・人口・世帯数	11
・丹羽広域事務組合の組織図	12
・事務分掌	13

《 予 算 》

・組合負担金状況／基準財政需要額割内訳	14
・歳入歳出予算額／人口・世帯に対する組合予算	15

《 消 防 情 勢 》

・消防相互応援協定締結状況	16
・基準消防力と現有消防力の比較	17
・職員配置表／消防力の比較（面積・人口・世帯）	18
・職員階級別年齢表	19
・職員勤続年数表	20
・職員の資格取得状況	21
・職員教育実施状況	22

《 施 設・機 械 》

・消防庁舎概要	23
・通信指令設備	26
・通信指令系統図	27
・消防本部・署所消防車両等一覧表	28
・消防専用無線電話設備	29
・消防用主要器具一覧表	30
・救急・その他主要器具一覧表	31
・消防水利の設置基準	32
・消防水利設置状況	33

《 火 災 統 計 》

・火災の定義等	34
・5年間の火災状況	35
・5年間の火災件数（出火原因別）	36
・火災件数（月別）	37
・火災件数（湿度・風速別）	38
・火災件数（覚知時間別）	39
・火災件数（曜日・地区別）	40

《 救急・救助統計 》

・救急の定義等	41
・5年間の救急出場状況／5年間の救急支援出動状況	42
・救急出場件数（月別）	43
・救急出場件数（曜日・地区別）	44
・救急出場件数（出場時間・現場到着所要時間別）	45
・救急搬送人員（年齢・収容時間別）／救急搬送人員（年齢・傷病程度別）	46
・救助の定義等	47
・5年間の救助出動状況	48
・救助活動状況（町・傷病程度別）	49
・5年間の救急・救助件数推移グラフ	50

《 指 導 統 計 》

・防火対象物一覧表	51
・消防同意件数（用途別）	52
・消防同意件数（月別）／階別防火対象物状況（4階以上）	53
・5年間の消防用設備等検査状況	54
・5年間の消防法等に関する届出状況	55
・防火管理者講習の区分	56
・防火管理者を必要とする事業所数／防災管理者を必要とする事業所数	57

《 危 険 物 統 計 》

・10年間の危険物施設（事業所）数／危険物施設の割合	58
・危険物施設数（数量別）	59
・危険物施設数（類別）／危険物施設に関する申請状況	60
・5年間の危険物等に関する届出状況	61

《 気 象 統 計 》

・気象状況（月別）	62
・風向風速の状況（月別）	63
・気温湿度の状況（月別）	64

《 そ の 他 》

・消防団現勢	65
・消防団車両一覧表	66
・消防職員による指導状況	67
・イベント・講習・訓練等実施状況	68
・丹羽消防幼年・少年消防クラブ／自主防災組織	69
・災害時応援協定企業一覧	70

《 組合・管内情勢 》

組合のあゆみ

- 昭和49年 9月 大口町・扶桑町で丹羽消防組合発足へ準備開始
- 10月 丹羽消防組合推進協議会設立
先進地消防組合視察
- 11月 政令指定の申請書提出
- 昭和50年 3月 消防組合設立推進事務開始
- 4月 職員採用 10名 派遣職員 2名
自治省告示第212号で政令指定
- 5月 丹羽消防組合と名称決定
- 6月 丹羽消防組合格約を組合町議決
- 7月 愛知県知事宛の設立許可申請書提出
- 9月 日本船舶振興会より救急自動車2 B型寄贈される
愛知県知事より設立許可
- 10月 丹羽消防組合発足
予防・救急業務開始 職員 16名
当初予算 117,000千円
広報車兼指令車購入
救急車・広報車兼指令車を配置
第1回臨時議会 組合条例・昭和50年度予算等議決
- 11月 庁舎建設設計を委託
- 12月 第2回臨時議会
消防庁舎建設に伴う契約議決・庁舎建設工事着工
- 昭和51年 4月 職員採用 18名 計 34名
当初予算 154,100千円
1,500 L水槽付消防ポンプ自動車大口町より譲受
消防用携帯無線一式扶桑町より譲受
空気呼吸器2器扶桑町より譲受
- 7月 庁舎竣工・鉄筋コンクリート造り3階建一部平屋建亜鉛鉄板葺
延べ面積 1,098.89㎡ 敷地面積 4,635.84㎡
消防ポンプ自動車1台大口町より譲受
〃 扶桑町より譲受
- 8月 丹羽消防組合格約改正・新庁舎移転
1本部・1署として消防業務全面開始
気象観測開始（天気・風向・風速・気温・湿度・気圧・雨量）
- 11月 日本損害保険協会より救急自動車3 B型寄贈される

昭和52年4月	職員採用 3名 計 37名 当初予算 183,000千円
7月	退職 1名 計 36名
8月	敷地内一部舗装 451㎡ 愛知県・東海地区消防職員救助技術発表会に初出場
10月	管理者・収入役・監査委員交代 退職 1名 計 35名
11月	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入
昭和53年1月	倉庫増築 49.5㎡ (床面積)
3月	退職 1名 計 34名
4月	職員採用 2名 計 36名 当初予算 161,100千円
10月	車庫増築 110.7㎡
12月	小型動力ポンプ付水槽車Ⅰ型1台購入 退職 1名 計 35名
昭和54年 4月	職員採用 3名 計 38名 当初予算 147,000千円
5月	指令車1台購入
10月	管理者・収入役・監査委員交代
昭和55年 4月	職員採用 2名 計 40名 当初予算 161,770千円
昭和56年 4月	職員採用 2名 計 42名 当初予算 182,000千円
10月	管理者・収入役・監査委員交代
昭和57年 3月	退職 1名 計 41名
4月	派遣職員 1名 計 42名 当初予算 197,630千円
9月	平塚子供会少年消防クラブ結成 高雄団地少年消防クラブ結成
12月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入
昭和58年 4月	職員採用 2名 計 44名 当初予算 210,000千円 丹羽危険物安全協会設立
6月	退職 1名 計 43名
8月	油庫新築 4.63㎡ (床面積)
10月	管理者・収入役・監査委員交代 消防ポンプ自動車CD-I型1台購入
昭和59年 4月	職員採用 3名 計 46名 当初予算 216,000千円
5月	先行車1台購入
11月	扶桑幼稚園幼年消防クラブ結成
12月	倉庫増築 82.0㎡

昭和60年4月	職員採用 1名 計 47名 当初予算 260,000千円
10月	庁舎増築 142.57㎡ (床面積) 管理者・収入役・監査委員交代
昭和61年3月	退職 1名 計 46名
4月	職員採用 2名 計 48名 当初予算 267,000千円
10月	消防緊急情報システム I 型購入
12月	査察車1台購入 退職 1名 計 47名
昭和62年 3月	消防ポンプ自動車CD-I 型1台購入
4月	職員 47名 当初予算 347,000千円
9月	車庫増築 28.8㎡ (床面積) 救急自動車2 B 型1台更新
10月	管理者・収入役・監査委員交代
12月	はしご付消防自動車30m級1台購入
昭和63年 2月	消防専用無線電話装置 (基地局) 更新
4月	職員採用 3名 計 50名 当初予算 319,000千円
8月	車庫新築 60.0㎡ (床面積)
9月	退職 1名 計 49名
12月	救助工作車II 型1台購入
平成元年 3月	退職 1名 計 48名
4月	職員 48名 当初予算 305,000千円
5月	資材搬送車1台購入
7月	指令車1台購入
9月	気象観測装置更新
10月	管理者・収入役・監査委員交代 電話交換機更新
平成 2年 4月	職員採用 3名 計 51名 当初予算 367,000千円
12月	丹羽危険物安全協会より連絡車寄贈される 緊急通報システム運用開始
平成 3年 2月	退職 1名 計 50名
3月	水槽付消防ポンプ自動車II 型1台購入
4月	職員採用 2名 計 52名 退職 1名 計 51名 当初予算 380,000千円
10月	管理者・収入役・監査委員交代
平成 4年 3月	愛知県共済生活共同組合より救急自動車2 B 型寄贈される

4月 職員採用 4名 計 55名
 当初予算 488,000千円
 7月 指揮車更新
 10月 非常用自家発電設備更新
 12月 大口幼稚園幼年消防クラブ結成
 平成 5年 4月 日本消防協会 1名派遣
 職員採用 3名 計 58名
 当初予算 533,000千円
 5月 退職 1名 計 57名
 7月 派遣解く 1名 (大口町へ) 計 56名
 派遣職員 2名 (大口・扶桑町より各1名) 計 58名
 10月 管理者・収入役・監査委員交代
 12月 出動灯設備更新
 平成 6年 1月 車庫前コンクリート補修工事
 3月 体力練成器具一式購入
 4月 職員採用 5名 計 63名
 予算 590,000千円
 6月 広報車更新
 11月 仮称丹羽消防組合扶桑出張所用地取得
 平成 7年 1月 阪神・淡路大震災消防応援
 3月 阪神・淡路大震災消防応援
 4月 職員採用 4名 計 67名
 予算 957,000千円
 6月 仮称丹羽消防組合扶桑出張所建設工事着工
 9月 財団法人日本消防協会より広報車寄贈される
 仮称丹羽消防組合大口出張所用地取得
 10月 管理者・収入役・監査委員交代
 11月 化学防護服6着購入
 平成 8年 2月 退職 1名 計 66名
 丹羽消防署扶桑出張所と名称決定
 3月 消防緊急情報システム I 型オーバーホール
 丹羽消防署扶桑出張所竣工
 鉄筋コンクリート造2階建一部鉄骨造
 敷地面積 1,645.80㎡ 延べ面積 723.55㎡
 4月 職員 66名
 当初予算 591,600千円
 丹羽消防署扶桑出張所業務開始
 職員 15名配置
 水槽付消防ポンプ自動車 II 型1台配備
 消防ポンプ自動車 CD-I 型1台配備
 救急自動車 2 B 型1台
 7月 退職 1名 計 65名

	11月	消防用無線周波数（市波）変更 北新田子供会少年消防クラブ結成 山那子供会少年消防クラブ結成 高雄団地少年消防クラブ解散
平成9年	3月	派遣解く 1名（大口町へ）計 64名
	4月	職員採用 5名 計 69名 当初予算 1,117,000千円
	6月	仮称丹羽消防組合大口出張所建設工事着工 豊田子ども会少年消防クラブ結成
	10月	管理者・収入役・監査委員交代
	12月	県内共通波固定局免許取得
平成10年	2月	丹羽消防署大口出張所と名称決定
	3月	丹羽消防署大口出張所竣工 鉄筋コンクリート造2階建一部鉄骨造 敷地面積 2,797.75㎡ 延べ面積 740.38㎡ 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入 消防ポンプ自動車CD-I型1台購入 高規格救急自動車1台購入
	4月	派遣解く 1名（扶桑町へ）計 68名 職員採用 3名 計 71名 当初予算 736,000千円 丹羽消防署大口出張所業務開始 職員 15名配置 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型1台配備 消防ポンプ自動車CD-I型1台配備 救急自動車2B型1台配備
	6月	上小口子ども会少年消防クラブ結成
	9月	緊急通報システム装置更新
	12月	消防専用無線電話装置（基地局）更新
平成11年	2月	消防ポンプ自動車CD-I型1台購入
	3月	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入
	4月	職員採用 3名 計 74名 当初予算 744,000千円
平成12年	3月	小型動力ポンプ付水槽車Ⅰ型1台購入
	4月	職員採用 3名 計 77名 当初予算 721,700千円
	6月	竹田子ども会少年消防クラブ結成
平成13年	3月	退職 1名 計 76名
	4月	職員 76名 当初予算 729,000千円
	7月	新総合通信ネットワーク通信設備整備工事着手
平成14年	3月	丹羽消防組合解散

4月 丹羽広域事務組合発足
 職 員 76名
 当初予算 857,800千円
 扶桑町と人事交流1名実施（2年間）
 平成15年1月 消防本部庁舎改修工事
 新総合通信ネットワーク通信設備整備工事完了
 2月 高規格救急自動車1台購入
 3月 退 職 1名 計 75名
 4月 職員採用 1名 計 76名
 当初予算 780,500千円
 10月 査察車1台購入
 平成16年1月 退 職 1名 計 75名
 3月 新総合通信ネットワーク（衛星系）通信設備整備
 4月 職員採用 1名 計 76名
 当初予算 765,700千円
 大口町と人事交流1名実施（2年間）
 10月 職員採用 1名 計 77名
 11月 消防本部庁舎改修工事
 平成17年 3月 資材搬送車1台購入
 4月 職 員 77名
 当初予算 785,900千円
 11月 携帯電話119番通報直接受信工事
 平成18年 3月 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入
 退 職 2名 計 75名
 4月 職 員 75名
 当初予算 913,000千円
 11月 救助工作車Ⅱ型1台購入
 平成19年 3月 高機能消防指令センター整備
 退 職 3名 計 72名
 4月 職員採用 3名 計 75名
 当初予算 876,000千円
 愛知県防災航空隊へ1名派遣（3年間）
 水道部と人事交流1名実施（2年間）
 11月 梯子付消防自動車30m級1台購入
 平成20年 2月 社団法人日本自動車工業会より高規格救急自動車寄贈
 3月 退 職 1名 計 74名
 4月 職員採用 1名 計 75名
 当初予算 739,000千円
 扶桑町と人事交流1名実施（2年間）
 退 職 1名 計 74名
 6月 本署電話交換設備改修工事
 8月 連絡車更新

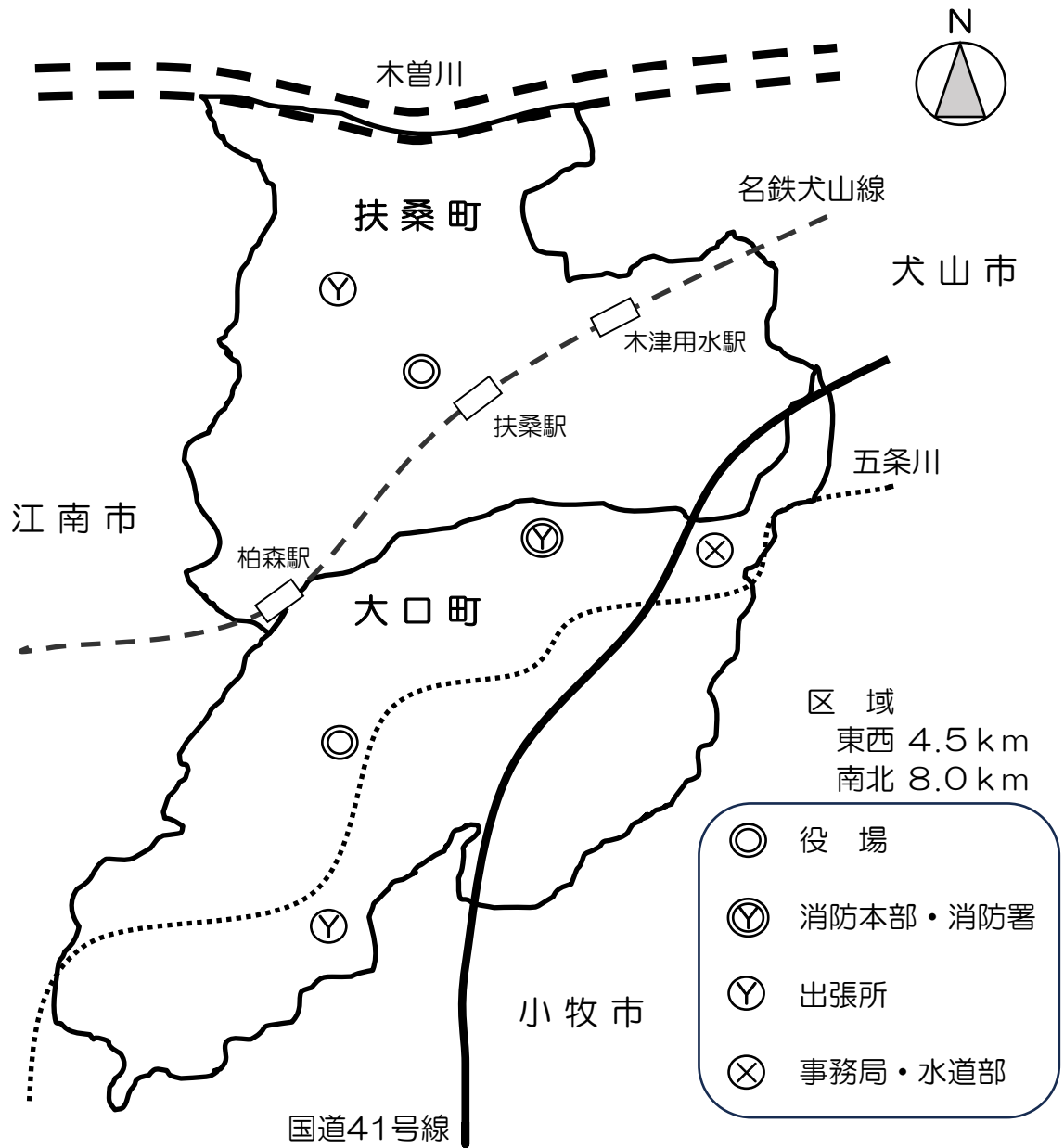
	8月	消防本部庁舎3階空調設備等改修工事
	9月	職員採用 2名 計 76名
平成21年	4月	職員 76名 当初予算 761,000千円 愛知県消防学校へ1名派遣 (2年間)
	9月	広報車1台購入
	10月	119番通報位置情報通知システム導入
	11月	消防本部庁舎改修工事
平成22年	3月	退職 1名 計 75名 愛知県防災航空隊への派遣 (1名) 解く
	4月	職員 75名 当初予算732,000千円
	7月	消防本部車庫等改修工事
	11月	指令車1台増強
	12月	退職 1名 計 74名
平成23年	3月	退職 1名 計 73名 愛知県消防学校への派遣 (1名) 解く
	4月	職員採用 4名 計 77名 当初予算 762,000千円 愛知県へ1名派遣 (1年間)
	12月	消防本部外構等改修工事
平成24年	3月	高規格救急自動車1台購入 警防連絡車1台増強 (大口町より寄贈) 退職 3名 計 74名 愛知県への派遣 (1名) 解く
	4月	職員採用 3名 計 77名 当初予算 764,000千円 水道部と人事交流1名実施 (2年間)
	8月	広報車1台購入
	12月	CAFS付消防ポンプ自動車1台購入 扶桑出張所庁舎等改修工事
平成25年	3月	退職 5名 計 72名
	4月	職員採用 6名 計 78名 当初予算 780,000千円 西春日井広域事務組合と人事交流1名実施 (1年間)
	12月	大口出張所庁舎等改修工事 消防署仮眠室等改修工事 CAFS付水槽付消防ポンプ自動車1台購入
平成26年	3月	退職 4名 計 74名
	4月	職員採用 5名 計 79名 当初予算 886,000千円 水道部と人事交流1名実施 (2年間)

	4月	西春日井広域事務組合と人事交流1名実施（1年間）
	5月	消防本部室内照明器具等改修工事
	9月	消防本部アスファルト舗装工事
	12月	指揮車1台購入 CAFS付消防ポンプ自動車1台購入
平成27年	1月	退職 1名 計 78名
	3月	退職 1名 計 77名
	4月	職員採用 5名 計 82名 当初予算 818,000千円
		西春日井広域事務組合と人事交流1名実施（1年間）
	9月	消防本部車庫増設工事 両出張所照明器具改修工事
平成28年	2月	消防本部電話交換機等更新工事
	3月	退職 2名 計 80名
	4月	職員採用 3名 計 83名 当初予算 806,000千円
		尾張中北消防指令センター運用開始（3名派遣） 愛知県へ1名派遣（1年間） 水道部と人事交流1名（9ヶ月間）
	6月	サイレン吹鳴連動等工事 はしご付消防自動車オーバーホール
	10月	西春日井広域事務組合と人事交流1名実施（6ヶ月間）
	12月	消防本部キュービクル改修工事
平成29年	3月	退職 2名 計 81名 愛知県への派遣（1名）解く
	4月	職員採用 4名 計 85名 当初予算 827,000千円
		愛知県消防学校へ1名派遣（2年間） 名古屋市消防局へ1名派遣（1年間）
	8月	消防本部非常用自家発電設備工事
	11月	消防本部待機室等改修工事
	12月	通信機器移設工事
平成30年	2月	高規格救急自動車1台購入（救急2号車）
	3月	退職 3名 計 82名 名古屋市消防局への派遣（1名）解く
	4月	職員採用 2名 計 84名 再任用 1名 当初予算 854,000千円
	7月	扶桑出張所空調設備改修工事
	11月	退職 1名 計 83名
	12月	扶桑出張所非常用自家発電設備等工事 消防本部構造体劣化調査

平成31年 1月 災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入
 3月 退職 1名 計 82名
 愛知県消防学校への派遣（1名）解く
 4月 職員採用 3名 計 85名
 再任用 2名
 当初予算 832,000千円
 名古屋市消防局へ1名派遣（1年間）
 令和2年 1月 小型動力ポンプ付水槽車Ⅰ型1台購入
 3月 退職 3名 計 82名
 名古屋市消防局への派遣（1名）解く
 4月 職員採用 5名 計 87名
 再任用 2名
 当初予算 834,000千円
 愛知県防災航空隊へ1名派遣（3年間）
 10月 空気ボンベ充填コンプレッサー購入
 令和3年 1月 資材搬送車1台購入
 大口出張所非常用自家発電設備改修工事
 3月 大口出張所2階空調・給湯設備等の改修工事
 退職 5名 計 82名
 4月 職員採用 3名 計 85名
 再任用 4名
 当初予算 868,000千円
 5月 退職 1名 計 84名
 10月 扶桑出張所2階空調設備部分改修工事
 令和4年 2月 消防本部1階庁舎内改修工事
 扶桑出張所1階男性トイレ改修工事
 3月 退職 2名 計 82名
 4月 職員採用 3名 計 85名
 再任用 5名
 当初予算 847,000千円
 愛知県防災航空隊名古屋市消防航空隊へ運航業務委託
 はしご付消防自動車オーバーホール
 令和5年 1月 消防本部3階空調設備改修工事
 2月 扶桑出張所改修工事
 CAFS付水槽付消防ポンプ自動車1台購入
 3月 名古屋市消防航空隊への派遣（1名）解く
 退職 2名 計 83名
 4月 職員採用 4名 計 87名
 再任用 3名
 愛知県消防学校へ1名派遣（2年間）
 扶桑町へ1名派遣（2年間）
 大口町へ1名派遣（2年間）

	4月	当初予算 880,000千円
令和 6年	2月	高規格救急自動車1台購入 (救急3号車)
	3月	消防本部外壁改修工事
		退職 5名 計 82名
	4月	職員採用 6名 計 88名
		再任用 3名
		当初予算 900,000千円
	7月	消防本部空調設備改修工事 (2階事務所及び女性仮眠室)
令和 7年	1月	消防本部及び両出張所車庫水銀灯改修工事
	2月	扶桑出張所変電設備改修工事 (高圧から低圧に切り替え)
		高規格救急自動車1台購入 (救急1号車)
	3月	退職 6名 計 82名
		愛知県消防学校への派遣 (1名) 解く
		大口町への派遣 (1名) 解く
		扶桑町への派遣 (1名)
	4月	職員採用 5名 計 87名 (役職定年2名)
		再任用 3名
		当初予算 993,000千円
		愛知県へ1名派遣 (1年間)
		大口町へ1名派遣 (2年間)
令和 8年	3月	査察車1台購入
		下水道切替工事 (大口出張所)
		愛知県への派遣 (1名) 解く
		扶桑町への派遣 (1名)
	4月	職員採用 8名 計 95名 (役職定年2名)
		再任用 1名
		当初予算 1,205,000千円

丹羽広域事務組合管内図

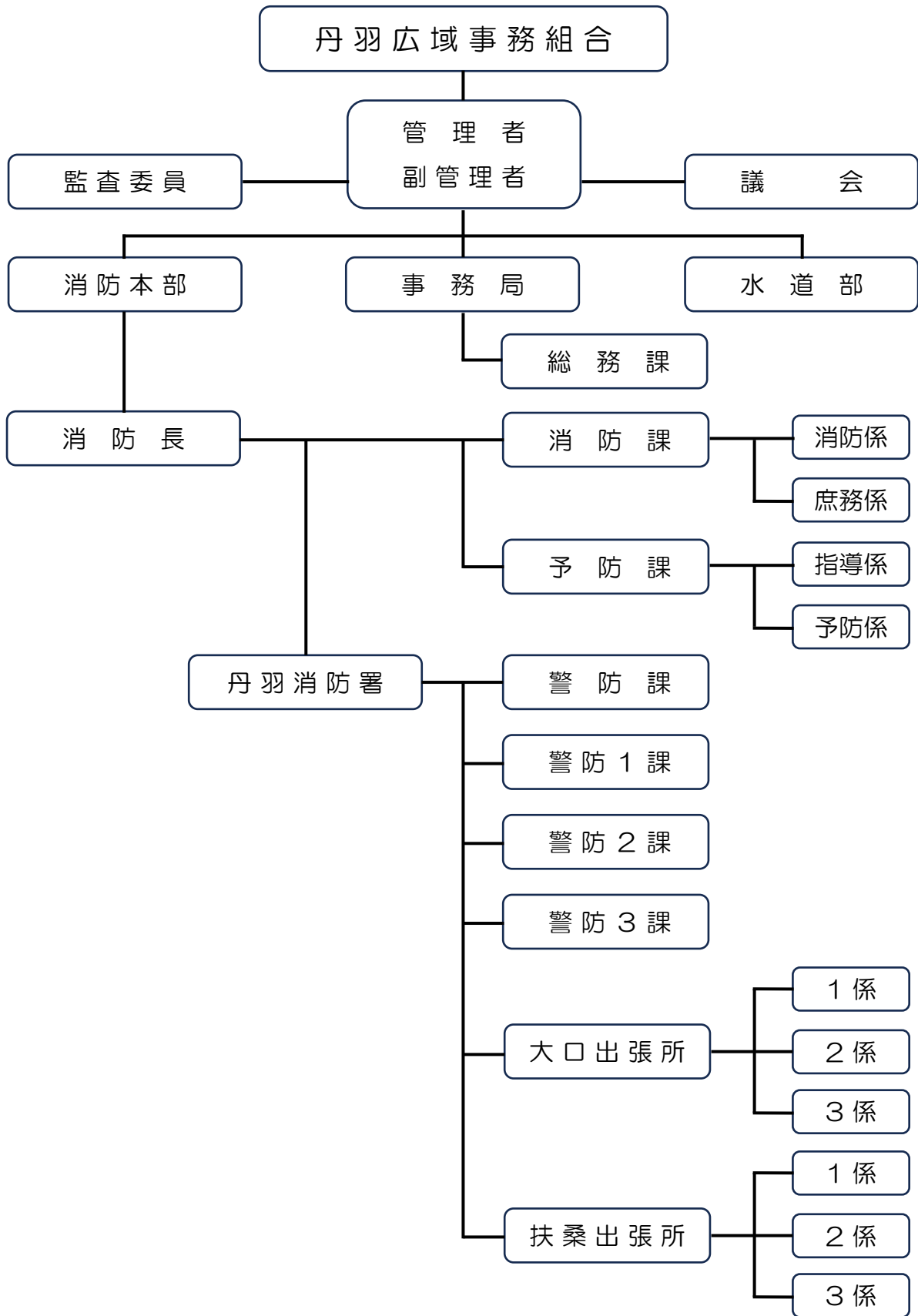


構成町の面積・人口・世帯数

令和8年3月31日

区分 \ 町別	大口町	扶桑町	合計
面積	13.6 km ²	11.2 km ²	24.8 km ²
人口	23,938 人	34,766 人	58,704 人
世帯数	10,241 世帯	15,416 世帯	25,657 世帯

丹羽広域事務組合の組織図



事 務 分 掌

消防本部

(消防課)

消防係・庶務係

- 1 公印の管守に関する事。
- 2 文書の收受、発送及び保管に関する事。
- 3 消防職員の人事に関する事。
- 4 消防のほう賞及び表彰に関する事。
- 5 安全衛生管理及び公務災害補償に関する事。
- 6 消防職員委員会に関する事。
- 7 職員互助会に関する事。
- 8 丹羽消防連絡協議会に関する事。
- 9 予算、決算及び会計に関する事。
- 10 財産の取得及び処分に関する事。
- 11 消防施設の保全及び管理に関する事。
- 12 消防計画に関する事。
- 13 消防施設整備計画に関する事。
- 14 消防施設整備に伴う補助事業に関する事。
- 15 各種統計に関する事。
- 16 消防職員の研修及び教養に関する事。
- 17 緊急消防援助隊に関する事。
- 18 消防相互応援協定に関する事。
- 19 他の課の所管に属さない事。

(予防課)

予防係・指導係

- 1 火災予防の啓発及び広報に関する事。
- 2 火災の原因調査及び損害調査に関する事。
- 3 火災の統計及び記録に関する事。
- 4 住宅防火に関する事。
- 5 火災予防条例に関する事。
- 6 火災警報に関する事。
- 7 り災証明に関する事。
- 8 建築物の同意に関する事。
- 9 消防用設備等の指導に関する事。
- 10 防火査察に関する事。
- 11 防火管理に関する事。
- 12 防火対象物等の統計に関する事。
- 13 丹羽消防クラブ推進委員会に関する事。
- 14 危険物の規制に関する事。
- 15 危険物製造所等の許認可及び検査に関する事。
- 16 液化石油ガス等の保安に関する事。
- 17 危険物施設等の統計に関する事。
- 18 丹羽危険物安全協会に関する事。
- 19 その他予防、指導に関する事。

消防署

(警防課)

- 1 職員の研修企画に関する事。
- 2 各種訓練に関する事。
- 3 救急に伴う病院との調整に関する事。
- 4 消防機械器具の保全及び点検に関する事。
- 5 各種資格取得に関する事。
- 6 公用自動車の整備保全に関する事。
- 7 緊急消防援助隊に関する事。
- 8 消防相互応援協定に基づく出動及び要請に関する事。
- 9 尾張中北消防指令センターとの連絡調整に関する事。
- 10 各種協定に関する事。
- 11 予算の執行に関する事。
- 12 救命索発射銃の維持管理に関する事。
- 13 その他消防署業務に関する事。

(警防1・2・3課、両出張所)

- 1 火災その他災害の警戒及び防ぎよに関する事。
- 2 救急業務に関する事。
- 3 救助業務に関する事。
- 4 通信業務に関する事。
- 5 消防、救急、救助訓練に関する事。
- 6 消防対象物の調査及び査察に関する事。
- 7 消防水利の調査点検に関する事。
- 8 消防自動車の整備保全及び点検に関する事。
- 9 消防、救急、救助機械器具の保全及び点検に関する事。
- 10 防火防災訓練の指導に関する事。
- 11 応急手当の普及啓発及び指導に関する事。
- 12 消防団の訓練指導に関する事。
- 13 各種届出の検査及び指導に関する事。
- 14 各種統計に関する事。
- 15 火災警報及び気象、災害情報に関する事。
- 16 気象に関する事。
- 17 軽微な火災の原因調査に関する事。
- 18 署員の安全管理に関する事。
- 19 その他警防業務、救急業務、通信業務に関する事。

《 予 算 》

組合負担金状況

令和7年度

町別		大口町	扶桑町	計
区分				
負担金		431,143 千円	529,857 千円	961,000 千円
内 訳	均等割 40%	192,200 千円	192,200 千円	384,400 千円
	基準財政需要額割 60%	238,943 千円	337,657 千円	576,600 千円
負担率		44.864 %	55.136 %	100.000 %

基準財政需要額割内訳

令和7年度

町別		大口町	扶桑町	計
区分				
基準財政需要額 【令和6年度確定額】		4,612,041 千円	6,516,806 千円	11,128,847 千円
比 率		41.44 %	58.56 %	100.00 %

歳入歳出予算額

歳入

年度 款	令和 6 年度	令和 7 年度
1 負担金	860,349 千円	982,161 千円
2 使用料及び手数料	506 千円	493 千円
3 国庫支出金	15,801 千円	1 千円
4 財産収入	2 千円	5 千円
5 繰入金	1 千円	1 千円
6 繰越金	3,000 千円	10,000 千円
7 諸収入	8,341 千円	339 千円
8 組合債	12,000 千円	—
歳入合計	900,000 千円	993,000 千円

歳出

年度 款	令和 6 年度	令和 7 年度
1 議会費	1,265 千円	1,870 千円
2 総務費	52,075 千円	55,588 千円
3 消防費	819,016 千円	906,182 千円
4 公債費	17,644 千円	19,360 千円
5 予備費	10,000 千円	10,000 千円
歳出合計	900,000 千円	993,000 千円

人口・世帯に対する組合予算

年度 区分	令和 6 年度	令和 7 年度
予 算 額	900,000 千円	993,000 千円
人 口	58,915 人	58,704 人
世 帯	25,378 世帯	25,657 世帯
1 人 あ た り	15,276 円/人	16,915 円/人
1 世 帯 あ た り	35,464 円/人	38,703 円/人

*人口及び世帯は、各年度3月31日の数値

《 消防情勢 》

消防相互応援協定締結状況

令和8年4月1日

締結年月日 (初締結年月日)	名 称	備 考
平成14年12月1日 (昭和51年10月1日)	消防相互応援協定	小牧市
平成14年12月1日 (平成14年2月13日)	消防相互応援協定に基づく 境界付近の応援に関する覚書	
平成18年12月18日 (昭和51年11月1日)	消防相互応援協定	犬山市
平成15年4月1日 (平成2年3月12日)	愛知県内広域消防相互応援協定	愛知県内の市町村、消防事務 に関する一部事務組合及び広 域連合
平成19年1月17日 (平成11年10月26日)	尾張西北部地区消防相互応援協定	一宮市、稲沢市 江南市、岩倉市 西春日井広域事務組合 丹羽広域事務組合
平成19年1月25日 (平成15年9月1日)	木曾川流域消防相互応援協定	一宮市、稲沢市 犬山市、江南市 丹羽広域事務組合 羽島市、各務原市、海津市 羽島郡広域連合
令和4年4月1日 (平成8年10月1日)	愛知県における航空機を用いた 市町村等の消防支援協定	愛知県内の市町村、消防事務 に関する一部事務組合及び広 域連合

基準消防力と現有消防力の比較

令和8年4月1日

算出基準	総人口 (令和8年3月31日)	年間平均風速	市街地
	58,704人	4 m/s 未満	1 か所

消防力の整備指針	区分	基準消防力		現有消防力	
		基準台数	基準人員	現有台数	現有人員
4条	消防署所	3署所		3署所	
15条, 30条	指揮車	1台	9人	1台	74人
5条, 27条, 33条	消防ポンプ自動車	4台	85人	4台	
7条, 27条, 33条	はしご自動車	1台		1台	
8条, 27条, 33条	化学消防車	1台		1台	
16条	特殊車等 小型動力付水槽車 資材搬送車	2台		2台	
13条, 28条, 33条	救急自動車	3台	9人	3台	
14条, 29条	救助工作車	1台	16人	1台	
31条	通信員		3人		3人
32条	予防要員		8人		4人
34条	総務事務等の人員		15人		14人
合計		13台	145人	13台	95人

基準人員 (145人) - 現有人員 (95人) = 不足人員 (50人) 【充足率65.5%】

職員配置表

令和8年4月1日

所 属		階 級								合 計	
		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	再任用 職員		
消防本部	消 防 長	1								1	10
	消 防 課			2	2					4	
	予 防 課			2	1	1			1	5	
組合事務局総務課				2						2	2
消 防 署	署 長		1							1	43
	警 防 課			1	※2	1				4	
	1 課			2	4	2	1	3		12	
	2 課			2	4	1	1	5		13	
	3 課			2	4	2	1	4		13	
大口出張所	1 係				2	2		2		6	18
	2 係				3	1		2		6	
	3 係			1	1	1	1	2		6	
扶桑出張所	1 係				2		2	2		6	18
	2 係			1	1	1	1	2		6	
	3 係				2	2	1	1		6	
派遣職員	大口町・扶桑町			1	1					2	5
	国・県・他市等										
	尾張中北指令センター			1	2					3	
合 計		1	1	17	31	14	8	23	1	96	

※専門員

消防力の比較（面積・人口・世帯）

令和8年4月1日

	面 積	人 口	世帯数	現有消防力	
		(令和8年3月31日)	(令和8年3月31日)	消防吏員	
消 防 吏 員 1 人 あ た り	0.26 km ²	618 人	270 世帯	消防吏員	95 人
消防ポンプ自動車 1 台 あ た り	6.2 km ²	14,676 人	6,414 世帯	消防ポンプ 自 動 車	4 台

職員階級別年齢表

令和8年4月1日

階級 年齢	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合計
平均年齢	59.0	56.0	53.6	45.5	31.2	27.0	21.9	37.8
18歳							1	1
19歳							2	2
20歳								
21歳							3	3
22歳							9	9
23歳						1	5	6
24歳							3	3
25歳						1		1
26歳								
27歳								
28歳					1	6		7
29歳					1			1
30歳					3			3
31歳					3			3
32歳					2			2
33歳				1	3			4
34歳				1	1			2
35歳				1				1
36歳				1				1
37歳				3				3
38歳								
39歳				2				2
40歳								
41歳								
42歳				2				2
43歳								
44歳				1				1
45歳				3				3
46歳				2				2
47歳				1				1
48歳				1				1
49歳				3				3
50歳			2	1				3
51歳			1	1				2
52歳			5	4				9
53歳			2					2
54歳				1				1
55歳			2					2
56歳		1	2					3
57歳			1					1
58歳			2					2
59歳	1							1
60歳								
61歳				2				2
62歳								
63歳								
64歳								
65歳								
合計	1	1	17	31	14	8	23	95

* 再任用職員は含まない

職員勤続年数表

令和8年4月1日

階級 年齢	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合計
平均年数	41.0	38.0	32.8	24.2	11.1	6.0	1.3	17.1
1年未満							8	8
1年							5	5
2年							6	6
3年							3	3
4年						1	1	2
5年						2		2
6年						2		2
7年						2		2
8年					1	1		2
9年					2			2
10年					3			3
11年					1			1
12年					3			3
13年				2	3			5
14年				1	1			2
15年				4				4
16年				1				1
17年								
18年				1				1
19年				2				2
20年								
21年				1				1
22年				1				1
23年				1				1
24年								
25年								
26年				3				3
27年				3				3
28年			2					2
29年			2	3				5
30年								
31年			1	3				4
32年			3	2				5
33年			2	1				3
34年			3					3
35年			1					1
36年			1					1
37年								
38年		1	1	1				3
39年				1				1
40年			1					1
41年	1							1
42年								
43年								
44年								
45年								
46年								
47年								
合計	1	1	17	31	14	8	23	95

* 再任用職員は含まない

職員の資格取得状況

令和8年4月1日

種別 \ 階級	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合計
大型自動車	1	1	17	30	14	7	2	72
救急隊員資格	1	1	17	31	14	8	13	85
救急救命士			8	13	6	3	3	33
応急手当指導員	1	1	17	31	14	8	12	84
潜水士	1	1	14	22	14	5		57
陸上特殊無線技士 (2級)	1	1	2	21	14	8	15	62
陸上特殊無線技士 (3級)			15	8				23
小型船舶 (2級)	1	1	8	16	9	2		37
足場作業主任者			2	4				6
玉掛け技能講習	1	1	17	30	14	8	15	86
小型移動式クレーン	1	1	17	29	11	4		63
酸素欠乏及び硫化水素 危険作業主任者	1	1	7	12				21
特定化学物質等 作業主任者技能講習			4	1				5
石綿作業主任者技術講習	1		1					2
衛生管理者			2	2	2			6
予防技術資格者			9	16	4			29
職員数	1	1	17	31	14	8	23	95

* 再任用職員は含まない

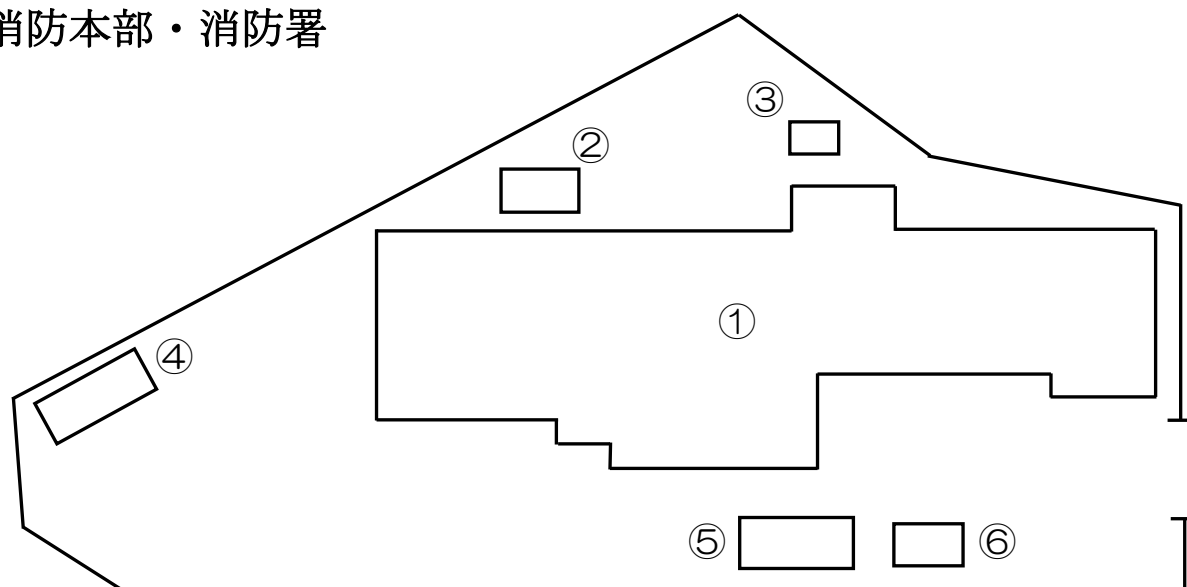
職員教育実施状況

区分		年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	S50年度～ R6年度累計
消防 大学 校	総合 教育	幹部科						7
		上級幹部科						4
	専科 教育	警防科						5
		救助科						2
		救急科			1			1
		予防科						2
		新任教官科						3
	現任教官科						3	
実務 講習	航空隊長コース	1					2	
愛知 県 消 防 学 校	初任科	3	3	4	6	5	137	
	警防科			1			42	
	予防査察科			1		1	9	
	危険物科		1		1		14	
	火災調査科	1			1		11	
	救急科	2	2	3	4	6	57	
	救助科		1				23	
	初級幹部科						29	
	中級幹部科				1		29	
	上級幹部科					1	2	
	水難救助科						12	
	はしご自動車等運用科	1			1		18	
	地震防災科						11	
指揮隊科		1	1	1	1	11		
研修 等	愛知県外傷講習	1		2	1	1	35	
	救急救命士養成所	2	1	1	1		27	
	指導救命士養成研修		1				3	
旧 教 育 課 程 等	警防科救助						27	
	警防科無線						22	
	救急科Ⅰ課程						49	
	救急科Ⅱ課程						24	
	救急科隊長						9	
	小隊長科						2	
	特別教育科						2	
	機関科						10	
	地震・特災科						13	
	指導員養成科						23	
	体育指導員養成科						4	
	特殊災害科						10	
尾張西北部救急Ⅱ課程						31		
合計		11	10	14	17	15	725	

《 施 設 ・ 機 械 》

消防庁舎概要

消防本部・消防署



敷地面積		4,635.84 m ²
① 本部庁舎	1階	881.88 m ²
	2階	389.20 m ²
	3階	240.79 m ²
	延べ床面積	1,511.87 m ²

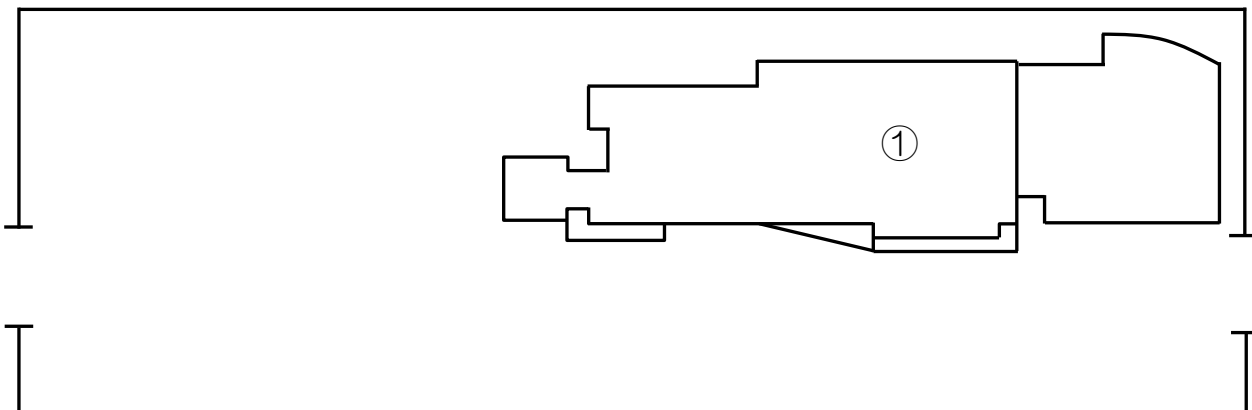
② 電気室	24.75 m ²
③ 少量油庫	4.63 m ²
④ 倉庫(2階)	79.90 m ²
⑤ 車庫	60.00 m ²
⑥ 車庫	52.85 m ²

非常用自家発電設備

メーカー	三菱電機株式会社	燃料消費量	15.3 L/h
型式	PG51QY	タンク容量	40 L
定格出力	48 kVA (38.4 kW)	運転時間	約2時間30分



大口出張所



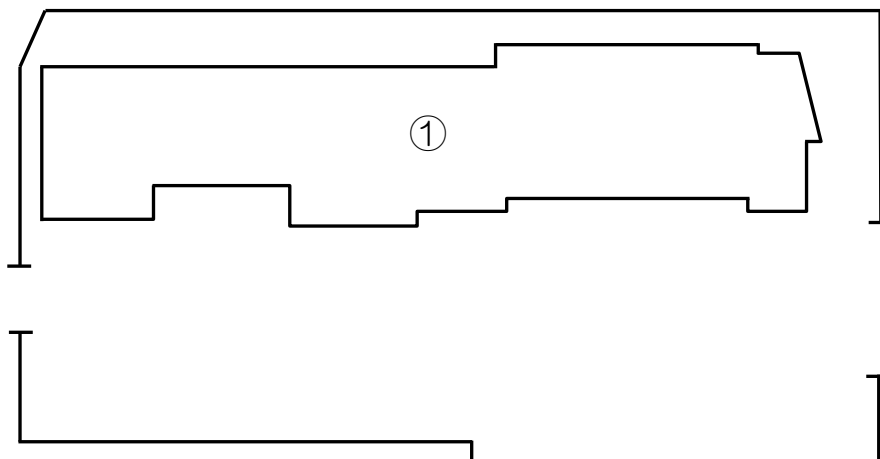
敷地面積		2,797.75 m ²
① 庁舎	1 階	512.10 m ²
	2 階	205.98 m ²
	延べ床面積	718.08 m ²

非常用自家発電設備

メーカー	ヤマエエネルギーシステム株式会社	燃料消費量	12.9 L/h
型式	AP45C	タンク容量	28 L (予備タンク 198 L)
定格出力	43 kVA (34.4 kW)	運転時間	約17時間30分



扶桑出張所



敷地面積		1,645.80 m ²
① 庁舎	1 階	460.64 m ²
	2 階	242.21 m ²
	延べ床面積	702.85 m ²

非常用自家発電設備

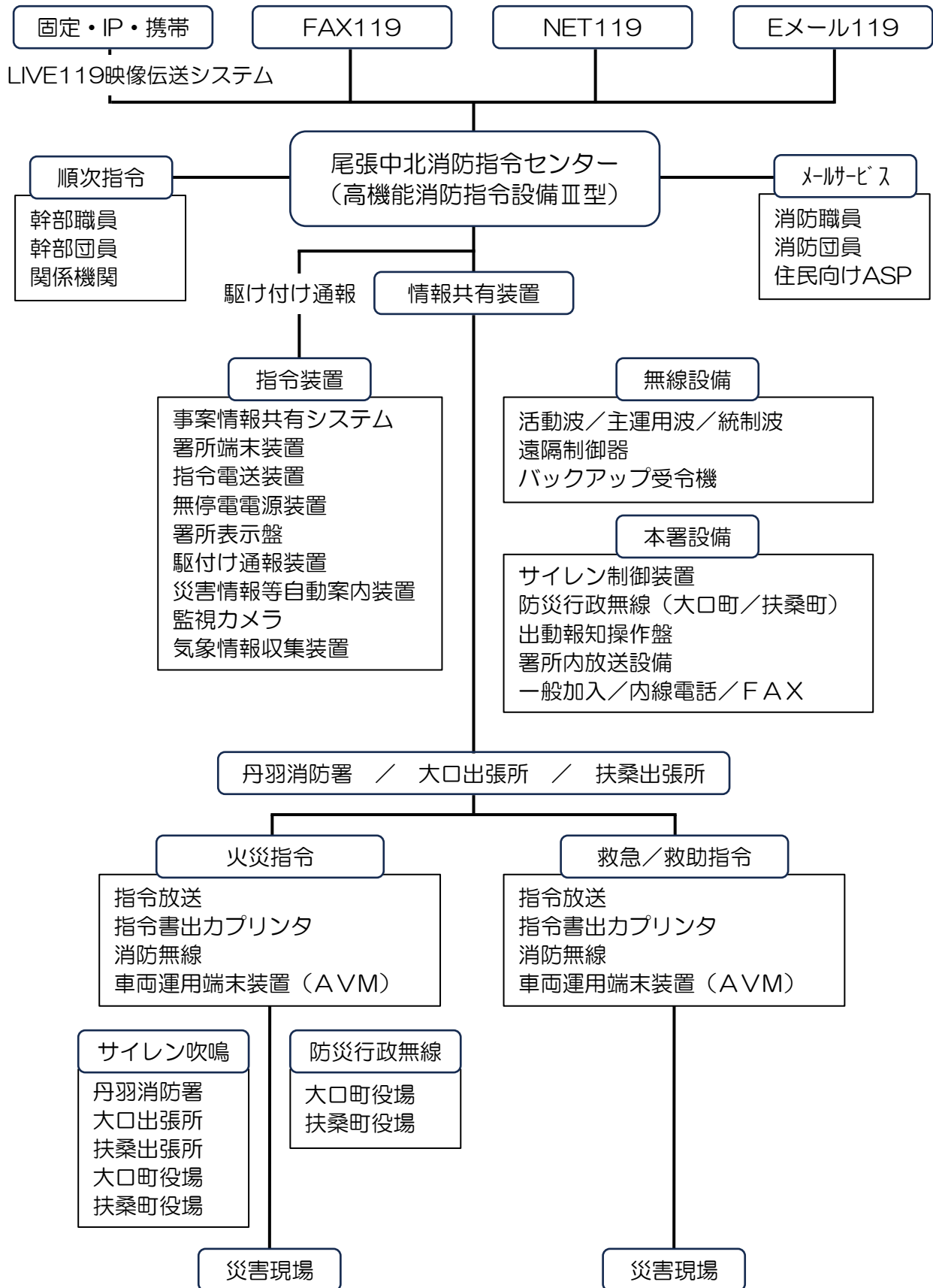
メーカー	日立化成株式会社	燃料消費量	11.0 L/h
型式	TQGP38LT	タンク容量	30 L (予備タンク 190 L)
定格出力	35 kVA (28 kW)	運転時間	約20時間



通 信 指 令 設 備

設 備 名		数	摘 要	
一般加入電話（NTT光回線）		4回線	代 表 95-5151 FAX 95-5157 内線電話	
署所内放送設備（卓上型）		1 式	ページング機能	
（尾 高張 機中 能北 消消 防防 指指 令令 設設 備備 ⅢⅢ 型型 タタ ー	指 令 装 置	署所端末装置	1 式	
		指令情報出力装置	1 式	
		指令書出力プリンタ	1 式	
		署所表示盤	1 式	
		署所表示盤表示制御装置	1 式	
		事案情報共有クライアント	1 式	
		監視カメラ	1 式	
		駆付け通報装置	1 式	
		無停電電源装置	1 式	指令装置系UPS
	気象情報収集装置	1 式	風向／風速／雨量／気温 湿度／気圧	
	無 線 設 備	消防無線	6 波	活動波 4／活動波 7 主運用波 統制波 1／統制波 2／統制波 3
			3 波	466.437 （活動波 1） 466.5250 （活動波 2） 466.775 （防災相互）
		遠隔制御器	1 式	活動波／共通波
		卓上型移動局無線装置	1 式	にわ100
指令バックアップ用受信装置		1 式		
署活系無線受令機	1 式			
サイレン制御装置		1 式	丹羽消防署 大口出張所／扶桑出張所 大口町役場／扶桑町役場	
無停電電源装置		1 式	署所NW系UPS	
出動報知操作盤		1 式		
出入口センサー制御盤		1 式		
消防OA端末		1 式		
通信業務用PC		1 式	尾張中北消防指令センター メールサービス／NET119 緊急情報ネットワークシステム	
高度情報通信ネットワーク		1 式	地上系／衛星系 多重チューナー	

通信指令系統図



消防本部・署所消防車両等一覧表

令和8年4月1日

所属	名称	登録番号 (尾張小牧)	メーカー/車種	免許区分	初年度登録	摘要
			燃料	乗車定員	経年	
消防本部	化学消防自動車	830 ひ 21	日野/レンジャー	大型	平成31年1月15日	緊援隊登録車両 II型CAFS付/モリタA2級 水 1,500 L/原液 500 L
			軽油	5人	7年2か月	
	はしご付 消防自動車	830 た 31	日野 スーパーシャイロダパー	大型	平成19年11月20日	30m級
			軽油	5人	18年4か月	
	救助工作車	830 つ 41	日野/レンジャー	大型	平成18年11月29日	II型 照明/クレーン/ウインチ
			軽油	5人	19年4か月	
	小型動力ポンプ付 水槽車	830 ち 71	日野/レンジャー	大型	令和2年1月27日	I型/シバウラB2級 水 5,500 L
			軽油	3人	6年2か月	
	指令車	800 せ 2158	トヨタ/プリウス	普通	平成22年11月25日	
			レギュラーガソリン	5人	15年4か月	
	査察車	830 ち 62	トヨタ/ハイエース	普通	令和8年2月27日	
			レギュラーガソリン	10人	0年1か月	
	広報1号車	880 あ 350	スズキ/エブリイ	普通	平成21年9月25日	軽自動車
			レギュラーガソリン	4人	16年6か月	
指揮支援車	800 せ 3001	トヨタ/ハイエース	普通	平成24年8月28日		
		レギュラーガソリン	6人	13年7か月		
指揮車	830 ひ 51	トヨタ/ハイエース	普通	平成26年12月2日		
		レギュラーガソリン	5人	11年3か月		
資材搬送車	830 に 72	いすゞ/エルフ	準中型	令和3年1月26日	緊援隊登録車両 パワーゲートリフター	
		軽油	3人	5年2か月		
高規格救急車 (救急1号車)	830 そ 991	トヨタ/ハイエース	普通	令和7年2月19日	防衛省補助	
		レギュラーガソリン	7人	1年1か月		
警防連絡車	800 さ 9798	日産/テラ	普通	平成13年2月7日	大口町より寄贈	
		レギュラーガソリン	5人	25年1か月		
連絡車	480 え 1699	スズキ/エブリイ	普通	平成20年8月6日	軽自動車	
		レギュラーガソリン	4人	17年7か月		
大口出張所	水槽付 消防ポンプ自動車 (タンク2号車)	800 は 791	日野/レンジャー	中型	平成25年12月9日	緊援隊登録車両 II型CAFS付/モリタA2級 水 2,000 L
			軽油	5人	12年3か月	
	消防ポンプ自動車 (ポンプ2号車)	830 ぬ 13	日野/テュトロ	準中型	平成24年12月9日	CD-I型CAFS付/モリタA2級 水 600 L/ホースカー
高規格救急車 (救急3号車)	830 す 993	トヨタ/ハイエース	普通	令和6年2月7日	緊援隊登録車両	
		レギュラーガソリン	7人	2年1か月		
扶桑出張所	水槽付 消防ポンプ自動車 (タンク1号車)	807 る 1	日野/レンジャー	大型	令和5年2月13日	防衛省補助 II型CAFS付/モリタA2級 水 2,000 L
			軽油	5人	3年1か月	
	消防ポンプ自動車 (ポンプ1号車)	831 す 11	日野/テュトロ	準中型	平成26年12月11日	防衛省補助 CD-I型CAFS付/モリタA2級 水 600 L/ホースカー
高規格救急車 (救急2号車)	830 す 992	トヨタ/ハイエース	普通	平成30年2月16日	防衛省補助	
			レギュラーガソリン	7人	8年1か月	

消防専用無線電話設備

令和8年4月1日

遠隔制御器（尾張中北消防指令センター）

呼び出し名称	製造業者・年月	出力
なかきたしれい	NEC 平成27. 7	5W

遠隔制御器（丹羽消防通信室）

呼び出し名称	製造業者・年月	出力
にわしょうぼう	NEC 平成27. 7	5W

陸上移動局車載用

呼び出し名称	搭載車両名	製造業者・年月	出力
にわ 1	タンク 1 号車	NEC 平成27. 7	10W
にわ 2	タンク 2 号車		
にわ 1 1	ポンプ 1 号車		
にわ 1 2	ポンプ 2 号車		
にわ 2 1	化学車		
にわ 3 1	はしご車		
にわ 4 1	救助工作車		
にわ 5 1	指揮車		
にわ 5 2	指揮支援車		
にわ 7 1	水槽車		
にわ 7 2	資材搬送車		
きゅうきゅうにわ 1	救急 1 号車		
きゅうきゅうにわ 2	救急 2 号車		
きゅうきゅうにわ 3	救急 3 号車		

陸上移動局携帯用

呼び出し名称	製造業者・年月	出力
にわ 3 0 1	NEC 平成27. 7	2W
にわ 3 0 2		
にわ 3 0 3		
にわ 3 0 4		
にわ 3 1 1		
にわ 3 1 2		
にわ 3 2 1		
にわ 3 2 2		

陸上移動局携帯用（アナログ電波）

呼び出し名称	製造業者・年月	出力
にわ 4 0 1	スタンダード 平成26. 7	1W
にわ 4 0 2	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 0 3	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 0 4	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 0 5	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 0 6	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 0 7	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 0 8	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 0 9	スタンダード 平成28. 8	
にわ 4 1 1	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 1 2	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 1 3	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 1 4	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 1 5	スタンダード 令和元. 9	
にわ 4 2 1	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 2 2	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 2 3	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 2 4	スタンダード 平成26. 7	
にわ 4 2 5	スタンダード 令和元. 9	
にわ 4 3 1	スタンダード 平成29. 10	
にわ 4 3 2	スタンダード 平成29. 10	
にわ 4 3 3	スタンダード 平成29. 10	
にわ 4 4 1	スタンダード 令和 3. 2	
にわ 4 4 2	スタンダード 令和 3. 2	
にわ 4 4 3	スタンダード 令和 3. 2	

陸上移動局卓上型

呼び出し名称	製造業者・年月	出力
にわ 1 0 0	NEC 平成27. 7	5W

陸上移動局可搬型

呼び出し名称	製造業者・年月	出力
にわ 2 0 0	NEC 平成27. 7	5W

消防用主要器具一覧表

令和8年4月1日

ホース	φ 65mm×27m	1	梯子	三連梯子	6
	φ 65mm×20m	154		かぎ付梯子	5
	φ 65mm×2m	3		ワイヤー梯子	1
	φ 65mm 水幕ホース	6	画像装置	熱画像装置K 2	2
	φ 50mm×20m	127		熱画像装置Y ONE	2
	φ 40mm×20m	33		簡易画像探査機ボーカメ	1
筒先等	ピアッシングノズル	1	縛着器具	ピタゴール	5
	フォグガン	1		D Xサバイバースリング	1
	Gフォーストリガーノズル	3		ヴィクティムハーネス	1
	クアドラ	11	拡張器具	ロングジャッキ	2
	クールファイター	5		可搬式ウインチ(フルホール)	2
	エコファイター	8		空気式救助マット一式	1
	A B管槍	3	油圧破壊器具	スプレッダー	1
	無反動ノズル	4		カッター	1
	フリップチップ・プラスノズル	1		フロントライナー	1
	泡発砲ノズル	3		テレスコピックラム	1
	簡易高発砲器	1		コンビツール一式	2
	ピックアップ式泡ノズル	1		切断破壊等器具	ハンマードリル
	ジェットシューター	3	エンジンカッター		4
	ウォーターカーテン	1	チェーンソー		3
	分岐金具	10	削岩機		1
	スタンドパイプ	3	油圧式鉄筋カッター		1
	装備等	耐熱服	2		レシプロソー
空気呼吸器		27	酸素溶断機(0Z)		1
携帯警報器		15	インパクトドライバ		1
耐電衣一式		4	舟艇	アルミボート(船外機取付可)	1
フルハーネス		6		ゴムボート(船外機取付可)	1
レベルA化学防護服(陽圧式)		4		ゴムボート(手漕ぎ)	2
レベルB化学防護服(陰圧式)		6		船外機	2
P F D		13	ガス容器	FRP 空気ボンベ(29.4Mpa) 6.8L	58
潜水器具一式		4		FRP 空気ボンベ(29.4Mpa) 4.7L	6
ウェットスーツ		6		鉄 空気ボンベ(14.7Mpa) 14.0L	2
ドライスーツ	4	鉄 空気ボンベ(14.7Mpa) 8.0L		6	
照明	バルーン式投光器	1		潜水 空気ボンベ(29.4Mpa) 14.0L	5
	LED投光器	2	潜水 空気ボンベ(19.6Mpa) 10.0L	4	
	ハロゲン投光器	6	その他器具	マルチ型ガス検知器	3
救助担架	バスケットストレッチャー	1		加圧式排煙機(エンジン、電気)	2
	ワイヤーストレッチャー(タイタン)	1		救命索発射銃(空気式)	1
	バーティカルストレッチャー	1		救助用三脚(アリゾナホーテックス)	1
	S K E D	1		発動発電機	12
				救助マット(ソフトラディング)	1

救急・その他主要器具一覧表

令和8年4月1日

測定器具	パルスオキシメーター	9	教育訓練用器具	救助用訓練人形	4
	携帯式心電図モニター	0		高度シミュレーター人形	4
	車載式心電図モニター	3		心肺蘇生訓練人形	7
	血圧計	11		アクター911	1
	体温計	13		レサシジュニア	3
	聴診器	7		レサシベビー	3
	検眼ライト	10		リトルアン	9
	E t C O 2 モニター	3		リトルj r.	1
	血糖測定器	3		A E D トレーナー	13
心配蘇生器具	A E D (TEC)	3		喉頭鏡訓練人形	3
	A E D (カルゴライフ)	3		エピペン練習用キット	18
	A E D (サマリタン)	3		訓練用水消火器	26
	電動式心肺人工蘇生器(コハ°ルスcpr)	2		消火器マット	2
	酸素バグー一式	6		救助訓練安全ネット	1
	B V M 一式	15		救助訓練安全マット	5
身体固定器具	バックボード一式	6	体育マット	10	
	ショートボード	3	緊急消防援助隊資器材	エアーテント一式(8人用)	1
	ペディスリーブ	1		簡易ベッド	8
	サムスリング	6		エアーマット	8
	ターニケット	6		寝袋	13
担架	スクープストレッチャー	3		暖房器具(ファンヒーター)	1
	エアストレッチャー	3		冷房器具(スポットクーラー)	1
	ターポリン担架	3		照明器具	1
ガス容器	酸素ボンベ(14.7Mpa) 10.0L	18		リヤカー	1
	酸素ボンベ(14.7Mpa) 7.0L	2		簡易トイレ一式	1
	酸素ボンベ(14.7Mpa) 2.0L	30		ガソリン携行缶	1
その他器具	喉頭鏡一式	9	灯油携行缶	1	
	車載型電動式吸引器	3			
	可搬型電動式吸引器	3			
	オゾン発生装置	3			

消防水利の設置基準

丹羽広域事務組合管内の消防水利事務は大口町・扶桑町が消防水利の基準に基づき整備している。

1 消防水利の種類

- (1) 消火栓 (2) 私設消火栓 (3) 防火水槽 (4) プール (5) 河川、溝等
(6) 濠、池等 (7) 海、湖 (8) 井戸 (9) 下水道

2 消防水利の給水能力

- (1) 消防水利は常時貯水量が40m³以上又は取水可能水量が毎分1m³以上でかつ連続40分以上の給水能力を必要とする。
(2) 消火栓は、呼称65の口径を有し、直径150mm以上の管に取り付けられていなければならない。
(3) 私設消火栓の水源は、5個の私設消火栓を同時に開栓したとき(1)の給水能力を有するものであること。

3 消防水利の配置

- (1) 市街地又は準市街地の防火対象物から一の消防水利に至る距離が、別表に掲げる数値以下となるように設けなければならない。
(2) 市街地又は準市街地以外の防火対象物から一の消防水利に至る距離が、140m以下となるように設けなければならない。
(3) 消防水利の配置は、消火栓のみに偏することのないように考慮しなければならない。

4 消防水利の構造

- (1) 地盤面からの落差が4.5m以下であること。
(2) 取水部分の水深が0.5m以上であること。
(3) 消防ポンプ自動車容易に部署できること。
(4) 吸管投入孔のある場合は、その一辺が0.6m以上又は直径が0.6m以上であること。

以上のような基準に基づき整備されている。

(別表)

用途地域	平均風速	年間平均風速が4 m/s未満のもの	年間平均風速が4 m/s以上のもの
近隣商業地域、商業地域、工業地域、工業専用地域		100 m	80 m
その他の用途地域及び用途地域の定められていない地域		120 m	100 m

消防水利設置状況

令和8年4月1日

水利区分 管 区 別		消 火 栓				防 火 水 槽				指定水利	合 計		
		150 mm 以上	100 mm	75 mm	計	有 蓋		耐 震				計	
						40 m ³ 未 満	40 m ³ 以 上	40 m ³ 以 上	100 m ³ 以 上				
大 口 町	南管区	秋 田	3	11	8	22		6	9		15	11	48
		豊 田	1	5	20	26		6	4		10	15	51
		大屋敷	7	2	7	16		6	8	1	15	14	45
	北管区	外 坪		1	8	9		5	2		7	10	26
		河 北	5		8	13		5	2	1	8	8	29
		上小口	7		11	18		7	5		12	9	39
	中管区	中小口	4	3	15	22		5	7		12	23	57
		下小口	5	9	17	31		9	8	1	18	21	70
		余 野	15	7	11	33	1	7	10		18	7	58
	計		47	38	105	190	1	56	55	3	115	118	423
扶 桑 町	高雄管区	高 雄	36	9	29	74	26	51	9	1	87	17	178
	山名管区	山 那				0		5	1		6		6
		小 淵		1		1		5	1		6		7
		南山名	9	9	7	25	8	20	10	1	39	11	75
	柏森管区	斎 藤	12	3	9	24	7	18	4		29		53
		高 木	1	1	3	5	2	9	3		14		19
		柏 森	21	6	12	39		28	9	1	38	6	83
計		79	29	60	168	43	136	37	3	219	34	421	
合 計		126	67	165	358	44	192	92	6	334	152	844	

《 火 災 統 計 》

火災の定義等

火災

「火災」とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

火災の種別

火災は、次の種別に区分する。この場合において、火災の種別が2以上複合するときは、焼き損害額の大なるものの種別による。

建物火災	建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
林野火災	森林・原野又は牧野が焼損した火災をいう。
車両火災	原動機によって運行することができる車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
船舶火災	船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
航空機火災	航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
その他火災	上記に含まれない火災をいう。
爆発	人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

(その他火災の説明)

その他火災とは、建物・林野・車両・船舶及び航空機の各火災種別に該当しない火災をいう。例えば、建物の外壁・屋根等に取り付けてある看板・ネオン塔・広告等・物干し・日除け・建物に付属する門（長屋門は除く。）への類・公衆電話ボックス・郵便ポスト・路上広告塔・電柱・アーケード・公園の芝生・道路堤防法面・荒地の芝草・枯草立木類・野積わら・薪・建築材料・廃材等が焼損した火災が含まれる。

火災損害

火災によって受けた直接的な損害であり、間接的な損害（消火のために要した経費等）を除く。火災損害＝焼き損害（焼けた損害）＋消火損害（消火により受けた損害）＋爆発損害（爆発により受けた損害）

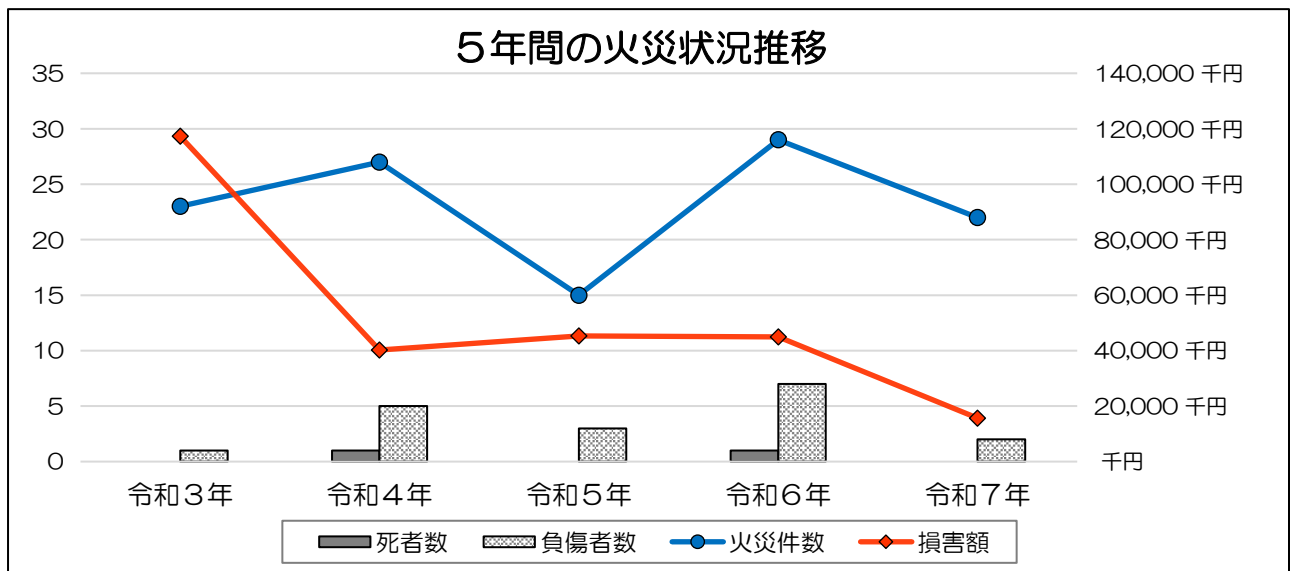
損害額の算出方法

棟とは、一つの独立した建物であり、焼損の程度は、次のとおりとする。

全焼	建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
半焼	建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。
部分焼	建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。
ぼや	建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損床面積が1㎡未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損表面積が1㎡未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

5年間の火災状況

区 別		年 別				
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火 災 件 数		23 件	27 件	15 件	29 件	22 件
損 害 額 (千 円)		117,300	40,206	45,350	44,944	15,678
死 者 数		—	1 人	—	1 人	—
負 傷 者 数		1 人	5 人	3 人	7 人	2 人
り 災 世 帯 数		6 世帯	12 世帯	19 世帯	10 世帯	5 世帯
り 災 人 員 数		17 人	20 人	52 人	34 人	9 人
建	件 数	11 件	16 件	10 件	14 件	14 件
	焼 損 面 積	652 m ²	342 m ²	571 m ²	356 m ²	323 m ²
	1 件 あたり 焼 損 面 積 (m ² / 件)	59	21	57	25	23
物	損 害 額 (千 円)	116,956	29,835	45,120	21,573	14,838
	1 件 あたり 損 害 額 (千 円 / 件)	10,632	1,865	4,512	1,541	1,060
車 両	件 数	3 件	2 件	1 件	3 件	1 件
	損 害 額 (千 円)	322	5,997	230	778	74
そ の 他	件 数	9 件	9 件	4 件	12 件	7 件
	損 害 額 (千 円)	22	4,374	—	22,593	100



5年間の火災件数（出火原因別）

区分	年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
たばこ			1			1
こんろ			1	1	2	1
かまど						
風呂かまど						
炉						
焼却炉		1	2	1		
ストーブ						
こたつ						
ボイラー		1				
煙突・煙道						
排気管					1	
電気機器		2	2	2	2	3
電気装置		1				
電灯・電話等の配線			2		1	
内燃機関		1				
配線器具		1				2
火あそび				1		
マッチ・ライター			1		1	1
たき火		1	4	1		
溶接機・溶断器			2	1	3	1
灯火			1	1		
衝突の火花				1		
取灰		1				
火入れ		1				
放火		6	1		1	
放火の疑い		1	1	1	5	3
その他		5	6	2	11	4
不明・調査中		1	3	3	2	6
合計		23件	27件	15件	29件	22件

火災件数（月別）

令和7年1月1日～12月31日

町別 月別	大 口 町			扶 桑 町			合 計
	建 物	車 両	その他	建 物	車 両	その他	
1 月	2	1		1		1	5
2 月	1			1			2
3 月				1			1
4 月	2		3				5
5 月	1		1	1			3
6 月						1	1
7 月	1						1
8 月	2						2
9 月							
10 月							
11 月				1		1	2
12 月							
計	9	1	4	5		3	22
合 計	14			8			

火災件数（湿度・風速別）

令和7年1月1日～12月31日

区分	種別	建 物	車 両	その他	計
湿 度 (%)	20 % 未 満				
	20 ~ 24				
	25 ~ 29				
	30 ~ 34				
	35 ~ 39				
	40 ~ 44				
	45 ~ 49	2		1	3
	50 ~ 54	1		2	3
	55 ~ 59	2		1	3
	60 ~ 64	6	1	2	9
	65 ~ 69	3		1	4
	70 ~ 74				
	75 ~ 79				
	80 ~ 89				
	90 % 以上				
不 明					
合 計		14	1	7	22
風 速 (m/s)	2 m 未 満	5	1	2	8
	2 ~ 3.9	5		4	9
	4 ~ 5.9	3		1	4
	6 ~ 7.9	1			1
	8 ~ 9.9				
	10 m 以上				
	不 明				

火災件数（曜日・地区別）

年 別 区 分		H28年	H29年	H30年	H31年 R元年	R 2年	R 3年	R 4年	R 5年	R 6年	R 7年	計
曜 日 別	日	3	2	7	2	5	2	3	4	4	2	34
	月	3	3	4		3	4	4	1	4	5	31
	火	1	1		2	1	1	6	1	1		14
	水	3	1	5	1	5	5		1	4	3	28
	木	1	1	4	4	1	2	6	2	4	3	28
	金	7		2	3	2	8	4	5	5	5	41
	土		4	3	4	2	1	4	1	7	4	30
	不 明				1							1
合 計		18	12	25	17	19	23	27	15	29	22	207
大 口 町	秋 田				1	2	3	1		3		10
	豊 田		1	1	2	2	1	2	2	1	1	13
	大屋敷	1		3					2	1	1	8
	外 坪	2			3	2	1	4		2		14
	河 北			1	2	1	1	1	2	4	2	14
	余 野							1				1
	上小口	1	1	1	2	1	2	2	1	1	2	14
	中小口	1		1		1	1	1	2	1	4	12
	下小口		1		2		2	1	2	4	3	15
	垣 田			1		1	1	2			1	6
	さつき ヶ丘									1		1
	計	5	3	8	12	10	12	15	11	18	14	108
扶 桑 町	高 雄	6	3	5	1	1	5	6	2	5	4	38
	山 那		1			1						2
	小 淵			1	1							2
	南山名	3		6	1	4	3	4		2	3	26
	斎 藤	1	2	1	2			1	2	3		12
	高 木		1	2		2	3					8
	柏 森	3	2	2		1		1		1	1	11
	計	13	9	17	5	9	11	12	4	11	8	99

秋田（秋田・伝右・替地）、豊田（豊田・御供所・奈良子・堀尾跡）、大屋敷（大屋敷・大御堂・高橋・丸）
 河北（河北・仲沖・二ツ屋）、上小口（上小口・萩島）、中小口（中小口・新宮・城屋敷）、下小口（下小口・竹田）

《 救急・救助統計 》

救急の定義等

救急業務

救急業務とは、災害により生じた事故若しくは屋外若しくは公衆の出入する場所において生じた事故又は政令で定める場合における災害による事故等に準ずる事故その他の事由で政令で定めるものによる傷病者のうち、医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要があるものを、救急隊によって、医療機関その他の場所に搬送することをいう。

各種別の説明

火	災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
自然災害	事故	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
水難	事故	水泳中（運動競技によるものを除く。）の溺者又は水中転落等による事故をいう。
交通	事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触による事故又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
労働災害	事故	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。
運動競技	事故	運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故（ただし、観覧中の者が直接に運動競技用具等によって負傷したものは含み、競技場内の混乱によるものは含まない。）をいう。
一般	負傷	他に分類されない不慮の事故をいう。
加	害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
自損	行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
急	病	疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。
その他	転院搬送	医療機関に収容された者を、何らかの理由により他の医療機関へ搬送したものをいう。
	医師・看護師搬送	災害現場への医師、看護師等の搬送をいう。ただし、転院搬送時は含まない。
	医療資器材等の輸送	災害現場への資器材、医療器材等の搬送及び医療機関等への医療資器材等の搬送をいう。
	その他	その他のもの。傷病者不搬送件数のうち上記救急事故に分類されないものを含む。

5年間の救急出場状況

種別		年別				
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火災	出場件数	13件	14件	11件	14件	11件
	搬送人員		2人	3人	5人	2人
自然災害事故	出場件数		1件			
	搬送人員					
水難事故	出場件数	1件	1件	2件	1件	2件
	搬送人員				1人	
交通事故	出場件数	179件	193件	185件	194件	179件
	搬送人員	182人	190人	189人	185人	177人
労働災害事故	出場件数	22件	39件	37件	37件	37件
	搬送人員	22人	39人	36人	37人	37人
運動競技事故	出場件数	10件	6件	11件	12件	11件
	搬送人員	10人	6人	10人	11人	12人
一般負傷	出場件数	334件	410件	438件	433件	435件
	搬送人員	324人	379人	411人	406人	423人
加害	出場件数	4件	4件	7件	4件	4件
	搬送人員	2人	1人	4人	2人	4人
自損行為	出場件数	27件	19件	25件	27件	20件
	搬送人員	19人	12人	22人	22人	9人
急病	出場件数	1,545件	1,882件	1,842件	1,958件	1,899件
	搬送人員	1,422人	1,705人	1,734人	1,831人	1,798人
その他	出場件数	70件	107件	112件	107件	95件
	搬送人員	50人	65人	63人	56人	67人
合計	出場件数	2,205件	2,676件	2,670件	2,787件	2,693件
	搬送人員	2,031人	2,399人	2,472人	2,556人	2,529人
合計の内 CPA事案	発生件数	59件	57件	52件	41件	61件
	発生割合	2.68%	2.13%	1.95%	1.47%	2.27%

※CPAとは、心肺停止状態。意識がなく、心臓かつ呼吸が停止または正常な呼吸がない状態。

5年間の救急支援出動状況

種別		年別				
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
出動件数		611件	640件	588件	610件	662件
救急出場に対する出動割合		27.71%	23.92%	22.02%	21.89%	24.58%

※救急支援とは、傷病者の状態が重症だと疑われる場合や救急車の隊員だけでは人手が足りない場合などにポンプ車等が出動すること。

救急出場件数（月別）

令和7年1月1日～12月31日

種別		火災	事自然災害	水難事故	交通事故	事労働災害	事運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
月別													
1月	出場件数	3			19	4	1	45	1	3	191	9	276
	搬送人員				19	4	1	42	1	2	182	8	259
2月	出場件数	1			23	4		32			166	6	232
	搬送人員				24	4		31			149	5	213
3月	出場件数	1			10			38		2	126	8	185
	搬送人員				10			37		1	121	5	174
4月	出場件数	2			12			41	1	2	155	9	222
	搬送人員				11			40	1		153	5	210
5月	出場件数	2		1	8		1	28		1	138	7	186
	搬送人員				8		1	28		1	131	5	174
6月	出場件数				15	5	1	38		3	159	9	230
	搬送人員				13	5	1	37		2	155	6	219
7月	出場件数			1	14	9	4	23		2	189	9	251
	搬送人員				13	9	5	23			175	4	229
8月	出場件数	1			11	6	1	39		1	167	8	234
	搬送人員	1			11	6	1	38			155	5	217
9月	出場件数				12	5	1	25		2	151	8	204
	搬送人員				14	5	1	24		1	145	5	195
10月	出場件数				22		1	37	2	1	150	10	223
	搬送人員				20		1	36	2	1	142	8	210
11月	出場件数	1			20	1	1	36		3	152	5	219
	搬送人員	1			21	1	1	34		1	143	5	207
12月	出場件数				13	3		53			155	7	231
	搬送人員				13	3		53			147	6	222
合計	出場件数	11		2	179	37	11	435	4	20	1,899	95	2,693
	搬送人員	2			177	37	12	423	4	9	1,798	67	2,529

救急出場件数（曜日・地区別）

令和7年1月1日～12月31日

種別 区分	火災	事自然 災 故害	水難 事故	交通 事故	事労働 災 故害	事運動 競 技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計	
	曜日別	日	1		1	20	3	4	77		4	291	9
	月	4			26	11		73	1	4	309	12	440
	火				30	5	1	57	1	4	256	21	375
	水	1		1	27	9	2	60			281	16	397
	木	1			32	5	1	54	2	3	288	14	400
	金	3			25	1		59		4	236	17	345
	土	1			19	3	3	55		1	238	6	326
合計		11		2	179	37	11	435	4	20	1,899	95	2,693
大口町	秋田				7	1		22			71	1	102
	豊田	1			14	8		17		1	77	16	134
	大屋敷	1			13	6	1	15		3	93	4	136
	外坪				4	1		5			23		33
	河北	2			5	1		13		1	46	1	69
	余野				8	1		31		2	106	1	149
	上小口	1		1	12	3	1	14		1	74	1	108
	中小口	2			14	1	1	17			67	7	109
	下小口				18	4	1	31		1	149	6	210
	垣田	1						10			33		44
	さつきヶ丘				1			8			36	1	46
	計	8		1	96	26	4	183		9	775	38	1,140
扶桑町	高雄	2			41	2	2	92	1	4	475	19	638
	山那				1			5			31		38
	小淵				1			3			15		19
	南山名				11	5		48	1	5	130	5	205
	斎藤				6	1	3	26		1	118	4	159
	高木				5	1		9			63	1	79
	柏森	1			15	1	1	59	2	1	271	26	377
	計	3			80	10	7	242	4	11	1,103	55	1,515
管外			1	3	1		10			21	2	38	

秋田（秋田・伝右・替地）、豊田（豊田・御供所・奈良子・堀尾跡）、大屋敷（大屋敷・大御堂・高橋・丸）
 河北（河北・仲沖・二ツ屋）、上小口（上小口・萩島）、中小口（中小口・新宮・城屋敷）、下小口（下小口・竹田）

救急出場件数（出場時間・現場到着所要時間別）

令和7年1月1日～12月31日

種別 時間別		火 災	事 自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	事 労 働 災 害	事 運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
出 場 時 間 帯 別	0時 ～1時台				2			9		2	94	3	110
	2時 ～3時台				3			6	1	1	71		82
	4時 ～5時台			1	1			8			99	3	112
	6時 ～7時台				16	3		24	1	2	138	3	187
	8時 ～9時台	1			40	3	1	63		1	256	11	376
	10時 ～11時台				16	14	3	70		1	203	26	333
	12時 ～13時台	3			20	4	1	55		2	195	20	300
	14時 ～15時台	2		1	23	5	3	54		2	201	10	301
	16時 ～17時台	1			26	5	1	60		2	169	10	274
	18時 ～19時台				21	1	2	44	1	3	182	7	261
	20時 ～21時台	2			9	1		28	1	2	162	1	206
	22時 ～23時台	2			2	1		14		2	129	1	151
合 計		11		2	179	37	11	435	4	20	1,899	95	2,693
現 場 到 着 所 要 時 間 別	3分未満	1			36	6	2	95	2	4	402	17	565
	3分 ～4分台				79	22	6	216	2	13	958	49	1,345
	5分 ～9分台	8		1	59	9	3	116		3	511	28	738
	10分 ～19分台	2		1	5			8			28	1	45
	20分以上												

*現場到着所要時間 出場から現場到着までの時間

救急搬送人員（年齢・収容時間別）

令和7年1月1日～12月31日

種別		火災	事自然災害	水難事故	交通事故	事労働災害	事運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
年齢別	新生児										1		1
	乳幼児				1			24			86	1	112
	少年				30		9	20		1	47	4	111
	成人	2			93	29	1	54	3	8	476	15	681
	高齢者				53	8	2	325	1		1,188	47	1,624
合計		2			177	37	12	423	4	9	1,798	67	2,529
収容時間別	10分未満										1		1
	10分～19分台				4	2	1	6			34	5	52
	20分～29分台				60	15	5	187	3	5	858	49	1,182
	30分～59分台	2			112	17	6	225	1	3	888	12	1,266
	60分以上				1	3		5		1	17	1	28

*収容所要時間 覚知から医療機関等に収容するまでの時間

救急搬送人員（年齢・傷病程度別）

令和7年1月1日～12月31日

種別	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
新生児				1		1
乳幼児		1	63	47	1	112
少年		3	49	59		111
成人	4	30	327	320		681
高齢者	34	114	990	485	1	1,624
合計	38	148	1,429	912	2	2,529

年齢区分

- ・新生児 生後28日未満
- ・乳幼児 生後28日～7歳未満
- ・少年 7歳～18歳未満
- ・成人 18歳～65歳未満
- ・高齢者 65歳以上

傷病程度

- ・重症 21日以上入院を要する
- ・中等症 20日以内入院を要する
- ・軽症 入院を要しない
- ・その他 医師の診断がない

救助の定義等

救助活動

救助活動とは、災害により生命又は身体に危険が及んでおり、かつ、自らその危険を排除することができない者（以下「救助を要する者」という。）について、その危険を排除し、又は安全な状態に救出することにより、消防法（昭和二十三年法律第百八十六号）の規定による人命の救助を行うことをいう。

各種別の説明

火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
交 通 事 故	すべての交通機関相互の衝突及び接触による事故又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
水 難 事 故	水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
風 水 害 等 自 然 災 害 事 故	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
機 械 に よ る 事 故	エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。
建 物 等 に よ る 事 故	建物、門、柵、へい等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。（意識障害等により建物内で身動きがとれず、ドアに鍵がかかっているため室内に入れないものも含む）。
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	一酸化炭素中毒、その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
破 裂 事 故	火災以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
そ の 他	上記に掲げる事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたものをいう。なお、出動したが誤報、いたずらであった場合は、これに含める。

5年間の救助出動状況

年 別		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
種 別						
火 災	出動件数		1 件			
	活動件数		1 件			
	救助人員		1 人			
交通事故	出動件数	10 件	6 件	5 件	10 件	9 件
	活動件数	4 件	4 件	2 件	5 件	4 件
	救助人員	5 人	4 人	2 人	5 人	4 人
水難事故	出動件数	1 件	2 件	3 件	1 件	2 件
	活動件数	1 件		2 件	1 件	1 件
	救助人員	1 人		2 人	1 人	1 人
風水害等 自然災害事 故	出動件数					
	活動件数					
	救助人員					
機械事故	出動件数		1 件	2 件		1 件
	活動件数			2 件		1 件
	救助人員			4 人		1 人
建物事故	出動件数	14 件	23 件	15 件	31 件	17 件
	活動件数	5 件	8 件	5 件	15 件	15 件
	救助人員	5 人	6 人	5 人	15 人	15 人
ガス及び 酸欠事故	出動件数			1 件		2 件
	活動件数			1 件		2 件
	救助人員			1 人		3 人
破裂事故	出動件数					
	活動件数					
	救助人員					
そ の 他	出動件数	7 件	2 件	9 件	5 件	10 件
	活動件数	6 件	1 件	5 件	3 件	4 件
	救助人員	6 人	1 人	5 人	3 人	3 人
合 計	出場件数	32 件	35 件	35 件	47 件	41 件
	活動件数	16 件	14 件	17 件	24 件	27 件
	救助人員	17 人	12 人	19 人	24 人	27 人

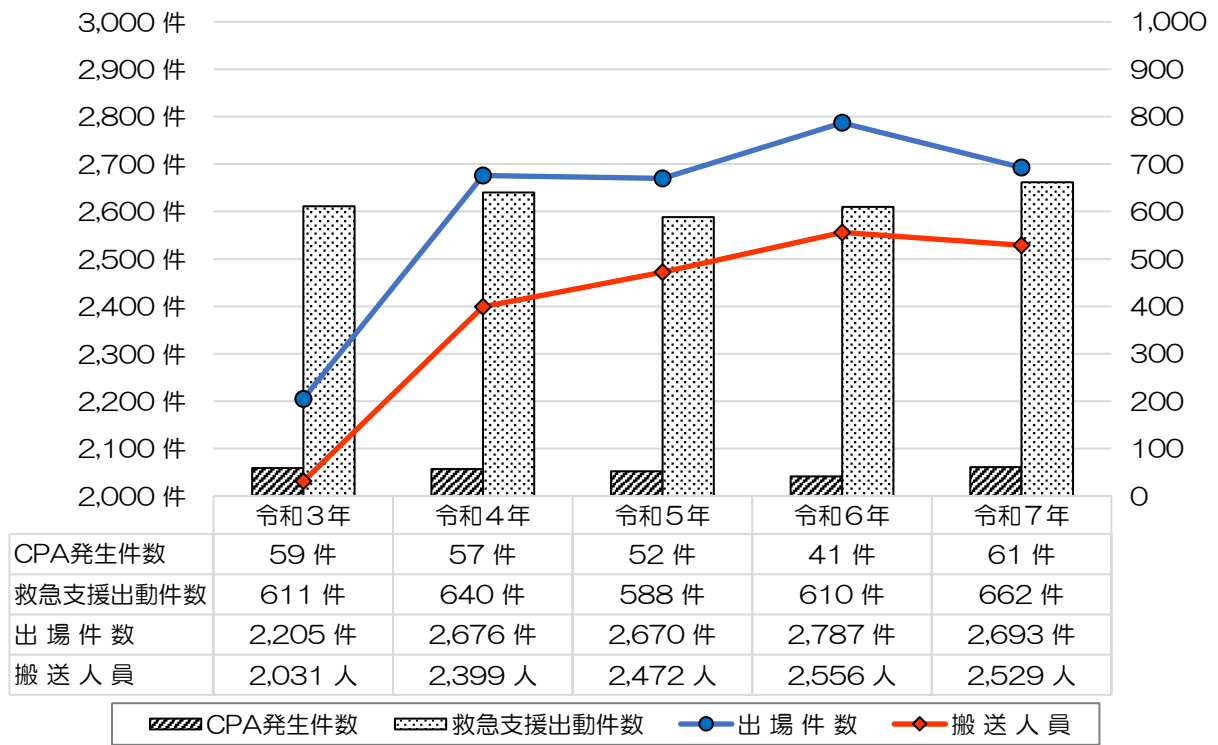
救助活動状況（町・傷病程度別）

令和7年1月1日～12月31日

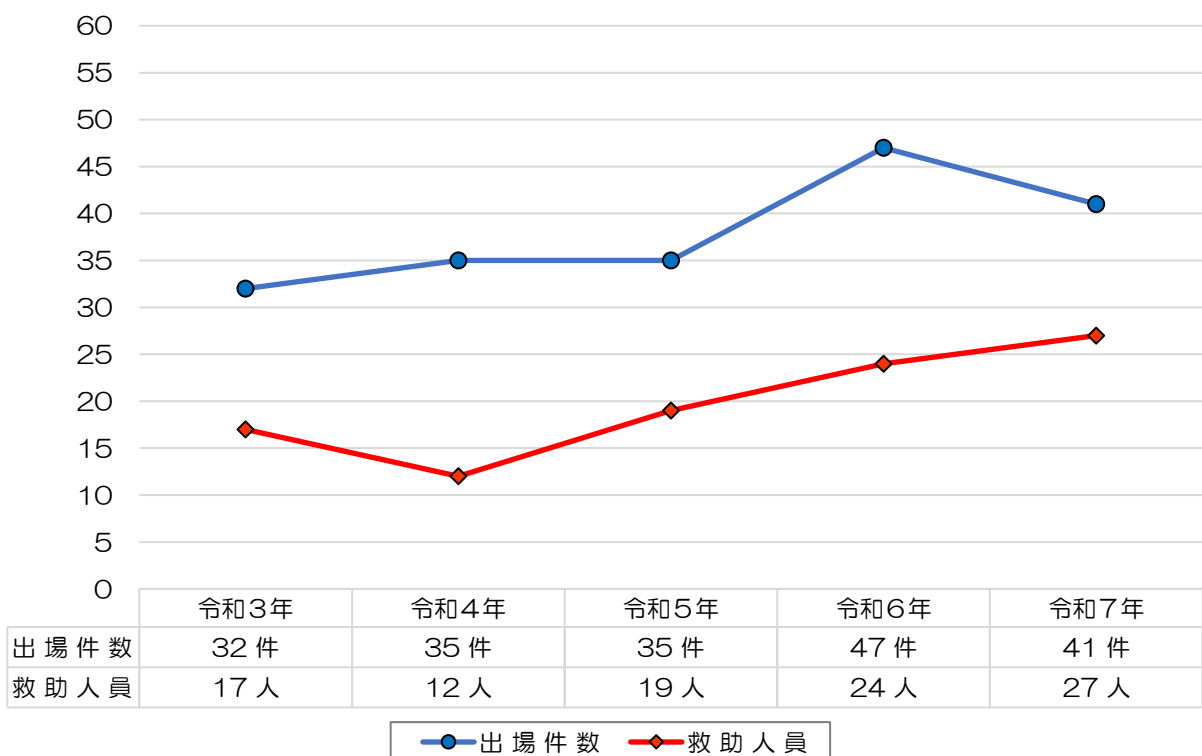
区分		種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害等 事故	機械事故	建物事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他	計	
出動 件数	大口町			7	1		1	6	1		5	21	
	扶桑町			1				11	1		5	18	
	管外			1	1							2	
	合計			9	2		1	17	2		10	41	
活動 件数	大口町			4	1		1	6	1		3	16	
	扶桑町							9	1		1	11	
	管外												
	合計			4	1		1	15	2		4	27	
救助 人員	大口 町	死亡			1			1	1			3	
		重症		1								1	
		中等症		1				1	3			5	
		軽症		1							2	3	
		傷病なし		1					2			3	
		計		4	1			1	6	1		2	15
	扶桑 町	死亡							3	2			5
		重症											
		中等症							4				4
		軽症										1	1
		傷病なし							2				2
計								9	2		1	12	
合計				4	1		1	15	3		3	27	

5年間の救急・救助件数推移グラフ

5年間の救急出場件数推移



5年間の救助出動件数推移



《 指 導 統 計 》

防火対象物一覧表

(棟数別、延べ面積150㎡以上) 令和8年4月1日

用途別		町別	大口町	扶桑町	計
1項	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場		2	2
	ロ	公会堂・集会場	24	25	49
2項	イ	キャバレー・ナイトクラブの類			
	ロ	遊戯場・ダンスホール	1	1	2
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カラオケボックス等			
3項	イ	待合・料理店の類			
	ロ	飲食店	21	28	49
4項		百貨店・マーケット等	29	52	81
5項	イ	旅館・ホテル・宿泊所	1		1
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	242	397	639
6項	イ	病院・診療所・助産所	15	26	41
	ロ	老人福祉施設等	8	12	20
	ハ	デイサービス・軽費老人ホーム等	17	17	34
	ニ	幼稚園・盲学校・養護学校	2	1	3
7項		小・中・高等学校・各種学校	16	29	45
8項		図書館・美術館・博物館等	2	1	3
9項	イ	公衆浴場のうち熱気浴場・蒸気浴場			
	ロ	(イ)以外の公衆浴場			
10項		車両の停車場・船舶又は航空機の発着場		1	1
11項		神社・寺院・教会の類	10	19	29
12項	イ	工場・作業場	280	208	488
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ			
13項	イ	自動車車庫・駐車場	11	3	14
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14項		倉庫	195	92	287
15項		前各項に該当しない事業場	99	99	198
16項	イ	特定複合用途防火対象物	49	109	158
	ロ	一般複合用途防火対象物	37	55	92
合 計			1,059	1,177	2,236

消防同意件数（用途別）

令和7年1月1日～12月31日

用途別		町別	大口町				扶桑町			
			新築	増築	その他	計	新築	増築	その他	計
1項	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場								
	ロ	公会堂・集会場					2			2
2項	イ	キャバレー・ナイトクラブの類								
	ロ	遊戯場・ダンスホール								
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等								
	ニ	カラオケボックス等								
3項	イ	待合・料理店の類								
	ロ	飲食店	2			2	1			1
4項		百貨店・マーケット等								
5項	イ	旅館・ホテル・宿泊所								
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	1			1	3			3
6項	イ	病院・診療所・助産所	2			2	2			2
	ロ	老人福祉施設等								
	ハ	デイサービス・軽費老人ホーム等					1			1
	ニ	幼稚園・盲学校・養護学校								
7項		小・中・高等学校・各種学校								
8項		図書館・美術館・博物館等								
9項	イ	公衆浴場のうち熱気浴場・蒸気浴場								
	ロ	(イ)以外の公衆浴場								
10項		車両の停車場・船舶又は航空機の発着場								
11項		神社・寺院・教会の類								
12項	イ	工場・作業場	8			8	2	1	2	5
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ								
13項	イ	自動車車庫・駐車場								
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14項		倉庫	7			7	4			4
15項		前各項に該当しない事業場	6			6	5			5
16項	イ	特定複合用途防火対象物								
	ロ	一般複合用途防火対象物								
		長屋	9			9	7			7
		専用住宅								
		その他			1	1	4			4
		合計	35		1	36	31	1	2	34
		通 知 書	100	1		101	168			168

消防同意件数（月別）

令和7年1月1日～12月31日

月別 \ 町別	大口町	扶桑町	計
1月	1	5	6
2月	3	3	6
3月	2	3	5
4月	2	2	4
5月	4	4	8
6月	2	3	5
7月	1	4	5
8月	4	1	5
9月	3	2	5
10月	4	2	6
11月	7	3	10
12月	3	2	5
合計	36	34	70

階別防火対象物状況（4階以上）

令和8年4月1日

階別 \ 町別	大口町	扶桑町	計
4階	61	34	95
5階	16	2	18
6階	5	3	8
7階	3	2	5
8階			
9階		1	1
10階			
11階		1	1
合計	85	43	128

5年間の消防用設備等検査状況

設備等の別		年 別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
消防の用に供する設備	消火設備	消 火 器	31	36	31	22	24
		屋内消火栓設備	13	10	8	7	6
		スプリンクラー設備	3	3	5	2	3
		水噴霧消火設備					
		泡消火設備					1
		不活性ガス消火設備					
		ハロゲン化物消火設備					
		粉末消火設備	3	4	3	4	1
		屋外消火栓設備	6	5	6	3	10
		動力消防ポンプ設備	1	1			
	警報設備	自動火災報知設備	55	41	43	30	61
		ガス漏れ火災警報設備					
		漏電火災警報器					
		消防機関へ通報する火災報知設備		1	6	10	5
		非常警報器具・設備	6	4	6	6	4
	避難設備	避難器具	1	3	6	4	1
		誘導灯・誘導標識	23	31	37	17	30
	消 防 用 水			1	1	2	
	必消費火な活 施動設上	排煙設備		1			1
連結散水設備							
連結送水管			1	1			
総合操作盤							
合 計		142	142	153	107	147	

5年間の消防法等に関する届出状況

届出区分		年 別				
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
消 防 法 関 係	工事整備対象設備等着工届出書	84	100	105	88	80
	消防用設備等設置届出書	87	96	114	112	95
	消防用設備等点検結果報告書	641	628	575	611	636
	消防計画書 (防火・防災)	92	107	119	108	113
	防火管理者選(解)任届出書 (防火・防災)	85	90	107	89	100
火 災 予 防 条 例 関 係	喫煙所設置承認申請書					
	防火対象物使用開始届出書	23	32	36	29	32
	炉・ボイラー・放電加工機等 設置届出書	11	56	12	24	21
	急速充電・変電・蓄電池設備等 設置届出書	20	18	29	13	26
	ネオン管灯設備設置届出書					
	水素ガスを充填する気球の設置届					
	火災とまぎらわしい煙等の届出書	20	28	48	39	19
	煙火打上げ・仕掛け届出書		1			1
	催物開催届出書	7	7	3	4	1
	水道断・減水届出書	23	7	35	30	40
	道路工事届出書	322	275	250	196	193
	指定洞道等届出書					
	少量危険物・指定可燃物貯蔵 ・取扱い(廃止)届出書	33	30	20	26	19
	り災証明願	13	15	11	9	14
	防災物品使用届出書	2	2		2	1
	露店等の開設届出書	18	31	29	40	20
	防火管理講習修了証明申請書	4	12	2	2	2
	水張・水圧検査申請書					
	少量危険物・指定可燃物 貯蔵タンク検査済証					
	火災予防上必要な業務に関する 計画提出書					
合 計		1,485	1,535	1,495	1,422	1,413

防火管理講習の区分

防火管理講習

甲種・乙種に区分され、事業所の用途・規模に応じて防火管理者を選任することになります。

防火対象物の種別		収容人員	延べ面積	必要資格
6項ロ (16項イ)	特別養護老人ホーム・有料老人ホーム・重症心身障害児施設等及び上記の用途を含む複合用途防火対象物	10人以上		甲種
1～4項 5項イ 6項イ,ハ,ニ 9項イ (16項イ)	劇場・映画館・遊戯場・飲食店・物品販売店(デパート、スーパーなど)・旅館・病院・幼稚園等及び上記の用途を含む複合用途防火対象物	30人以上	300㎡以上	甲種
			300㎡未満	乙種 又は甲種
5項ロ 7項 8項 9項ロ 10～15項 (16項ロ) 17項	共同住宅・学校・倉庫・工場・事務所等及び上記の用途を含む複合用途防火対象物	50人以上	500㎡以上	甲種
			500㎡未満	乙種 又は甲種

講習の日程

甲種防火管理講習 2日間 乙種防火管理講習 1日間

従前の資格

昭和62年4月1日から防火管理講習が甲種と乙種に区分されましたが、昭和62年3月31日までに講習を受けられた方は、甲種防火管理講習の修了者とみなされます。

防火管理者を必要とする事業所数

令和8年4月1日

用途別		町別	大口町		扶桑町	
			対象物数	選任数	対象物数	選任数
1項	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場			2	2
	ロ	公会堂・集会場	23	13	24	12
2項	イ	キャバレー・ナイトクラブの類				
	ロ	遊戯場・ダンスホール	1	1	1	1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等				
	ニ	カラオケボックス等				
3項	イ	待合・料理店の類				
	ロ	飲食店	25	20	23	22
4項		百貨店・マーケット等	23	15	37	37
5項	イ	旅館・ホテル・宿泊所	1	1		
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	36	34	38	33
6項	イ	病院・診療所・助産所	6	6	10	10
	ロ	老人福祉施設等	6	6	11	9
	ハ	デイサービス・軽費老人ホーム等	10	10	15	14
	ニ	幼稚園・盲学校・養護学校	2	2	1	1
7項		小・中・高等学校・各種学校	6	6	8	8
8項		図書館・美術館・博物館等			1	1
11項		神社・寺院・教会の類	6	4	8	8
12項	イ	工場・作業場	35	35	9	9
14項		倉庫	11	11		
15項		前各項に該当しない事業場	6	6	11	10
16項	イ	特定複合用途防火対象物	24	23	30	28
	ロ	一般複合用途防火対象物	2	2	2	2
合		計	223	195	231	207

防災管理者を必要とする事業所数

令和8年4月1日

用途別		町別	大口町		扶桑町	
			対象物数	選任数	対象物数	選任数
4項		百貨店・マーケット等	1	1	1	1
12項	イ	工場・作業場	5	5		
16項	ロ	一般複合用途防火対象物	1	1		
合		計	7	7	1	1

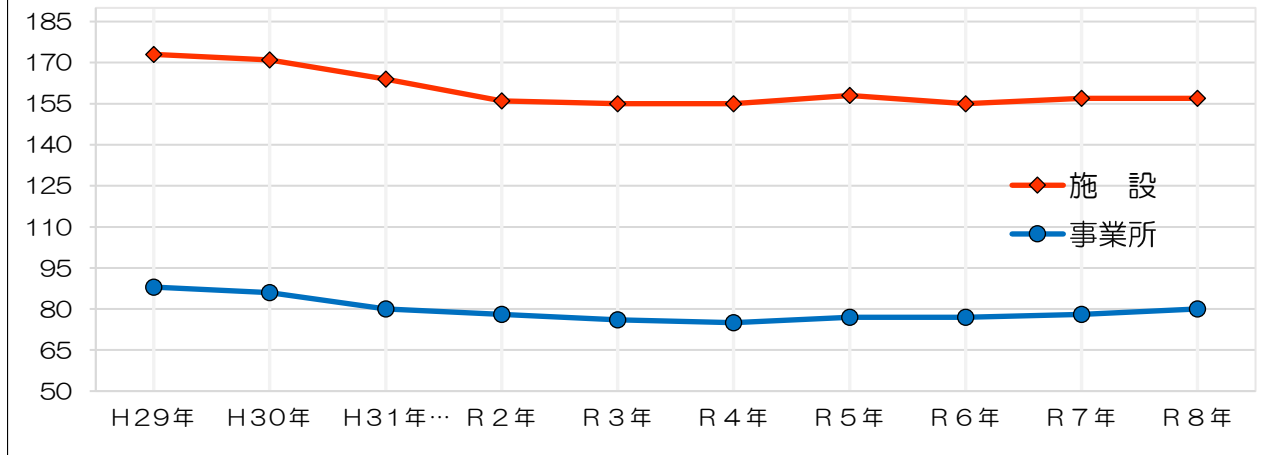
《 危 險 物 統 計 》

10年間の危険物施設（事業所）数

各年4月1日時点

年別 区分	H29年	H30年	H31年 R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年
施設	173	171	164	156	155	155	158	155	157	157
事業所	88	86	80	78	76	75	77	77	78	80

10年間の危険物施設（事業所）推移



危険物施設の割合

令和8年4月1日

製造所等の別		数量別	施設数
製造所			2
貯蔵所	屋内貯蔵所		61
	屋外タンク貯蔵所		10
	屋内タンク貯蔵所		4
	地下タンク貯蔵所		17
	簡易タンク貯蔵所		
	移動タンク貯蔵所		6
	屋外貯蔵所		3
取扱所	給油取扱所		27
	販売取扱所		
	移送取扱所		
	一般取扱所		27
施設総数			157

危険物施設数（数量別）

令和8年4月1日

数量別 製造所等の別		5倍以下	5倍を超え 10倍以下	10倍を超え 50倍以下	50倍を超え 100倍以下	100倍を超え 150倍以下	150倍を超え 200倍以下	200倍を超え 1,000倍以下	1,000倍を超え 5,000倍以下	5,000倍を超え 10,000倍以下	計
製造所				1	1						2
貯蔵所	屋内貯蔵所	32	13	11	1		2		2		61
	屋外タンク貯蔵所	4	2	4							10
	屋内タンク貯蔵所	4									4
	地下タンク貯蔵所	6	4	5	1		1				17
	簡易タンク貯蔵所										
	移動タンク貯蔵所	5			1						6
	屋外貯蔵所	2			1						3
取扱所	給油取扱所		1	11	4	2		9			27
	販売取扱所										
	移送取扱所										
	一般取扱所	17	6	4							27
合計		70	26	36	9	2	3	9	2		157

危険物施設数（類別）

令和8年4月1日

製造所等の別		類別							計
		第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類	混在	
製造所					2				2
貯蔵所	屋内貯蔵所	2		1	56	1		1	61
	屋外タンク貯蔵所				10				10
	屋内タンク貯蔵所				4				4
	地下タンク貯蔵所				17				17
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所				6				6
	屋外貯蔵所				3				3
取扱所	給油取扱所				27				27
	販売取扱所								
	移送取扱所								
	一般取扱所				25			2	27
合計		2		1	150	1		3	157

危険物施設に関する申請状況

令和7年1月1日～12月31日

製造所等の別		承認		許可		完成検査 前検査	完成検査		廃止
		仮貯蔵 仮取扱い	仮使用	設置	変更		設置	変更	
製造所			1		1			1	
貯蔵所	屋内貯蔵所			1	1		2	1	
	屋外タンク貯蔵所								
	屋内タンク貯蔵所								
	地下タンク貯蔵所		1		2			2	
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所				2			2	
	屋外貯蔵所	2							
取扱所	給油取扱所		1		1		1	1	
	販売取扱所								
	移送取扱所								
	一般取扱所		5	1	7			7	
合計		2	8	2	14		3	14	

5年間の危険物等に関する届出状況

届出区分		年 別		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
消防法 危険物規制規則	危険物 製造所・貯蔵所・取扱所	承 認	仮貯蔵・仮取扱い	1	1	2	2	2
			仮使用	12	12	5	3	8
		許 可	設 置	1	3	2	5	2
			変 更	18	17	8	9	14
		完成検査前検査				1	2	
		完成 検査	設 置	3	4	1	3	3
			変 更	16	17	9	7	14
		譲渡引渡		2	2			2
		品名、数量又は指定数量 の倍数変更		3	10	7	12	3
		廃 止		3	2	1		
	圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は 取扱いの開始(廃止)届出書		11	15	17	21	8	
	危険物保安監督者選任・解任届出書		17	9	19	18	19	
	予防規程制定・変更認可申請書		7	7	6	2	7	
丹羽広域事務組合 危険物規制規則	危険物製造所等設置・変更取止め 届出書						1	
	危険物取扱者選任・解任届出書		2	8	7	3	4	
	設置者の氏名・設置場所の地名 変更届出書		17	11	23	8	9	
	危険物製造所等休止・再開届出書		1		1			
	危険物事故発生届出書					2	1	
	危険作業開始の届出書							
	資料提出書		24	28	19	32	19	
	許可証等再交付申請書		1	1			1	
合 計				139	147	128	129	117

《 気象統計 》

気象状況（月別）

令和7年1月1日～12月31日

区分 月別	晴 (日)	雲 (日)	雪 (日)	雨（詳細）			
				雨 (日)	総降雨量	日最大	時間最大
					[雪解け水]	日付／雨量	日時／雨量
1月	18	8	1	4	20.0 mm	1月6日 16.0 mm	1月6日 15:25 4.0 mm
					[3.0 mm]		
2月	9	10	4	5	19.5 mm	2月12日 6.0 mm	2月8日 12:09 2.5 mm
					[5.5 mm]		
3月	7	12		12	91.0 mm	3月28日 19.5 mm	3月28日 5:26 9.0 mm
4月	16	6		8	101.5 mm	4月13日 35.0 mm	4月23日 2:08 5.5 mm
5月	7	10		14	243.5 mm	5月29日 43.5 mm	5月29日 20:35 42.0 mm
6月	8	11		11	279.0 mm	6月14日 66.0 mm	6月23日 12:29 28.0 mm
7月	12	11		8	147.0 mm	7月17日 42.0 mm	7月14日 23:11 21.5 mm
8月	17	7		7	110.0 mm	8月11日 62.5 mm	8月11日 13:07 16.5 mm
9月	8	10		12	181.0 mm	9月5日 80.5 mm	9月5日 7:10 30.5 mm
10月	7	13		11	135.5 mm	10月15日 28.5 mm	10月15日 0:36 25.0 mm
11月	15	9		6	25.0 mm	11月9日 16.0 mm	11月9日 13:54 4.0 mm
12月	13	8		10	62.5 mm	12月24日 18.5 mm	12月24日 8:10 6.0 mm
年間	137	115	5	108	1,415.5 mm	9月5日 80.5 mm	5月29日 20:35 42.0 mm
					[8.5 mm]		

* 降雨日数は、日報の天気概況において雨と判断した日数

風向風速の状況（月別）

令和7年1月1日～12月31日

区分 月別	最多風向	最大風速		最大瞬間風速	
	平均風速	日付	風向/風速	日付	風向/風速
1月	西北西 2.2 m/s	1月9日	西北西 9.6 m/s	1月9日	西北西 19.8 m/s
2月	西北西 2.7 m/s	2月17日	西北西 12.5 m/s	2月17日	西北西 21.5 m/s
3月	西北西 2.8 m/s	3月30日	西北西 11.7 m/s	3月30日	西北西 19.6 m/s
4月	西北西 2.7 m/s	4月15日	西北西 10.8 m/s	4月15日	西北西 18.6 m/s
5月	西北西 2.5 m/s	5月31日	西北西 9.4 m/s	5月7日	西北西 16.4 m/s
6月	西北西 2.2 m/s	6月1日	西北西 10.2 m/s	6月1日	西北西 17.2 m/s
7月	南南東 2.6 m/s	7月15日	南東 8.8 m/s	7月15日	南東 15.9 m/s
8月	西北西 2.1 m/s	8月4日	南南東 6.6 m/s	8月1日	西 12.3 m/s
9月	北東 2.1 m/s	9月18日	北西 9.3 m/s	9月18日	西北西 16.6 m/s
10月	北東 1.8 m/s	10月28日	西北西 8.9 m/s	10月27日	西北西 15.5 m/s
11月	北東 2.1 m/s	11月10日	北西 10.7 m/s	11月10日	北西 22.0 m/s
12月	北東 2.1 m/s	12月26日	西北西 10.6 m/s	12月3日	西北西 17.9 m/s
年間	西北西 2.3 m/s	2月17日	西北西 12.5 m/s	11月10日	北西 22.0 m/s

気温湿度の状況（月別）

令和7年1月1日～12月31日

区分 月別	気 温		湿 度		
	日付／最高気温	平 均 気 温	日付／最高相対湿度	平 均 相対湿度	平 均 実効湿度
	日付／最低気温		日付／最低相対湿度		
1月	1月19日 15.5℃	5.0℃	1月6日 94.9%	60.5%	61.5%
	1月10日 -1.8℃		1月25日 16.1%		
2月	2月27日 15.4℃	4.0℃	2月13日 94.9%	61.4%	61.6%
	2月23日 -3.8℃		2月27日 21.6%		
3月	3月25日 24.2℃	10.0℃	3月13日 95.0%	58.4%	58.5%
	3月20日 0.0℃		3月14日 7.7%		
4月	4月19日 30.5℃	15.3℃	4月23日 94.9%	57.3%	57.5%
	4月16日 4.9℃		4月26日 9.1%		
5月	5月20日 31.5℃	19.5℃	5月25日 95.0%	63.9%	62.0%
	5月5日 8.5℃		5月5日 15.5%		
6月	6月18日 38.6℃	24.7℃	6月15日 95.2%	69.2%	69.3%
	6月5日 14.0℃		6月18日 13.0%		
7月	7月29日 39.3℃	29.4℃	7月17日 94.4%	66.9%	67.0%
	7月19日 22.1℃		7月6日 30.5%		
8月	8月31日 39.1℃	30.3℃	8月7日 97.4%	64.3%	64.2%
	8月9日 23.4℃		8月31日 25.0%		
9月	9月2日 38.5℃	27.0℃	9月5日 94.9%	68.3%	67.7%
	9月30日 17.6℃		9月6日 19.1%		
10月	10月8日 33.8℃	19.9℃	10月26日 95.0%	71.3%	71.0%
	10月29日 7.9℃		10月23日 25.0%		
11月	11月6日 23.5℃	12.3℃	11月9日 96.9%	65.5%	63.9%
	11月20日 2.1℃		11月15日 20.8%		
12月	12月2日 22.1℃	7.9℃	12月24日 96.1%	67.5%	67.1%
	12月27日 -1.9℃		12月9日 28.0%		
年 間	7月29日 39.3℃	17.1℃	8月7日 97.4%	64.5%	64.3%
	2月23日 -3.8℃		3月14日 7.7%		

《 そ の 他 》

消防団現勢

令和8年4月1日

種別 分団別	定員	現在員	人員							機械			
			団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ積載車		
大口町	本部 (予防啓発団員)	107	80	11	1	2					8		
	秋田			9			1	1		2	5		1
	豊田			4			1	1		2			1
	大屋敷			3			1	1		1			1
	外坪			8			1	1		2	4		1
	河北			10			1	1		2	6		1
	余野			9			1	1		2	5		1
	上小口			10			1	1		2	6		1
	中小口			6			1	1		2	2		1
	下小口			10			1	1		2	6		1
小計	107	80	1	2	9	9		17	42		9		
扶桑町	本部 (女性団員)	68	61	8	1	2				5			
	第1分団 (高雄)			17			1	1	1	14	1		
	第2分団 (山名)			19			1	1	1	16	1		
	第3分団 (柏森)			17			1	1	1	14	1		
	小計	68	61	1	2	3	3	3	49	3			
合計	175	141	2	4	12	12	3	17	91	3	9		

* 大口町消防団 本部11名の内訳について、予防啓発団員8名(女性)を含む。

* 扶桑町消防団 本部8名の内訳について、女性団員5名を含む。

消防団車両一覧表

令和8年4月1日

所属	分団名	登録番号 (尾張小牧)	初度登録		総排気量 (ℓ)	定員	適要
			経年				
大口町消防団	秋田分団	830 た 1119	平成22年3月	16年1か月	ガソリン 1.99ℓ	6人	小型動力 消防ポンプ積載車 ニッサン CBF-SQ2F24
			16年1か月				
	豊田分団	830 さ 2119	平成22年3月	16年1か月			
			16年1か月				
	大屋敷分団	830 す 3119	平成22年3月	16年1か月			
			16年1か月				
	外坪分団	830 せ 4119	平成25年3月	13年1か月			
			13年1か月				
	河北分団	830 せ 5119	平成25年9月	12年7か月			
12年7か月							
余野分団	830 さ 6119	平成25年3月	13年1か月				
		13年1か月					
上小口分団	830 さ 7119	平成22年3月	16年1か月				
		16年1か月					
中小口分団	830 せ 8119	平成25年9月	12年7か月				
		12年7か月					
下小口分団	830 さ 9119	平成25年3月	13年1か月				
		13年1か月					
扶桑町消防団	第1分団 (高雄)	800 せ 3197	平成24年12月	軽油 4.00ℓ	6人	消防ポンプ自動車 CD-I型	
			13年4か月				
	第2分団 (山名)	800 せ 7129	令和3年12月	軽油 2.98ℓ			
			4年4か月				
	第3分団 (柏森)	800 せ 1466	平成21年7月	軽油 4.00ℓ			
			16年9か月				

消防職員による指導状況

令和7年度

区分		種別	体験広報	消火訓練	避難訓練	救急訓練	庁舎見学	防火講話	各個訓練 操法訓練	計
自治会	実施回数		10	2	11			9		32
	参加人員		304	81	332			305		1,022
学校	実施回数	6	12	14	13	16				61
	参加人員	682	1,766	4,108	707	644				7,907
保育園 幼稚園	実施回数		7	7	2	4				20
	参加人員		305	773	17	408				1,503
事業所	実施回数		25	18	20			4		67
	参加人員		849	2,437	417			115		3,818
各団体	実施回数	1	9	6	6	1		3		26
	参加人員	88	454	396	65	35		306		1,344
自治体 主催行事	実施回数									
	参加人員									
消防団	実施回数		1						89	90
	参加人員		13						1,471	1,484
合計	実施回数	7	64	47	52	21		16	89	296
	参加人員	770	3,691	7,795	1,538	1,087		726	1,471	17,078

イベント・講習・訓練等実施状況

令和7年度

名 称	延べ人員	備 考
普通救命講習会	360 人	住民等
上級救命講習会	10 人	住民等
こども消防水道広場	662 人	11月15日（土）
一日女性消防士	11 人	3月3日（月）
甲種防火管理講習会	105 人	7月3日（木）4日（金）60名 1月15日（木）16日（金）45名
乙種防火管理講習会	5 人	7月3日（木）0名 1月15日（木）5名
危険物安全協会 消防技術競練会	37 人	10月24日（金）
事業所自衛消防隊 訓練	453 人	34 事業所
少年消防クラブ 一日入校	32 人	7月31日（木）愛知県消防学校
幼年消防クラブ 鼓隊演奏会/発表会	122 人	11月5日（水）扶桑幼稚園 62名 3月4日（水）大口幼稚園 60名
B F C 消防署体験	88 人	3月2日（日）
合 計	1,885 人	

丹羽消防幼年・少年消防クラブ

令和8年4月1日

町 別	名 称	クラブ員数	指導者数
大 口 町	大口幼稚園幼年消防クラブ	66 人	3 人
	豊田子ども会少年消防クラブ	24 人	1 人
	上小口子ども会少年消防クラブ	87 人	8 人
扶 桑 町	扶桑幼稚園幼年消防クラブ	54 人	4 人
	平塚子供会少年消防クラブ	8 人	1 人
	山那子供会少年消防クラブ	10 人	2 人
	北新田子供会少年消防クラブ	19 人	1 人
合 計		268 人	20 人

自主防災組織

令和8年4月1日

町 別	名 称	組織数	クラブ員数
大 口 町	自 主 防 災 組 織	11	10,241 世帯
扶 桑 町	自 主 防 災 組 織	32	15,416 世帯

災害時応援協定企業一覧

令和8年4月1日

食品・食糧・生活必需品
・イオンリテール株式会社イオン扶桑店 ・UDリテール株式会社 MEGAドン・キホーテUNY大口店
応急対策の協力
・丸周建設株式会社 ・永光建設株式会社 ・吉永建設工業株式会社
情報収集及び提供・応急措置資器材及び自動車燃料、災害対策用燃料の優先提供
・愛産商事株式会社 ・株式会社西日本宇佐美 ・株式会社扶桑石油 ・株式会社山正石油 E n e j e t 大口SS ・小川石油株式会社
緊急消防援助隊受援時の進出拠点の確保
・株式会社セントラル メガコンコルド1177大口41号通り店 ・株式会社善都 ZENT扶桑店
災害時におけるレンタル資機材の供給
・株式会社倉衛工業 ・太陽建機レンタル株式会社小牧支店
災害時における無人航空機による支援協力
・株式会社DSA ・CRE
災害時における仮設トイレのし尿の収集運搬
・株式会社扶桑クリーン社 ・株式会社倉衛工業
災害時における傷病者の搬送に関する協定
・あんしん介護タクシー
医師等の出動要請に関する協定書
・医療法人医仁会 さくら総合病院 ・愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院

丹羽広域事務組合消防本部・丹羽消防署

〒480-0141 愛知県丹羽郡大口町上小口一丁目624番地

TEL 0587-95-5151

FAX 0587-95-5157

丹羽消防署 大口出張所

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田一丁目18番地の1

TEL 0587-95-0119

FAX 0587-95-8320

丹羽消防署 扶桑出張所

〒480-0105 愛知県丹羽郡扶桑町大字南山名字仲畑119番地

TEL 0587-92-3100

FAX 0587-92-3101

丹羽広域事務組合事務局

〒480-0121 愛知県丹羽郡大口町河北二丁目23番地

TEL 0587-95-3400

FAX 0587-95-4941